

取扱説明書
GD03W



- 本書内で使用されている表示画面、イラストなどは説明用に作成されたものです。
- 本書の内容に関して、一部でも無断転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（120 ページ）にご連絡ください。

Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows Vista®、およびWindows® XPIは、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Mac、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

AdobeおよびAdobe Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

PlayStation、PS3、PSPは、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。また、PSVITAは同社の商標です。

Wii、ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。

ニンテンドー3DSは任天堂の商標です。

iPod touch、iPadは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。

 HUAWEI は、中国HUAWEI TECHNOLOGIES Co., Ltd.の商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

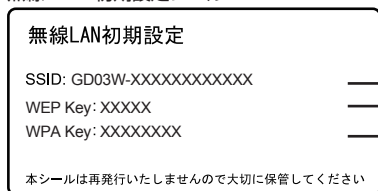


この度は、EMOBILE GD03W（以下、本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたらお問い合わせ先（120 ページ）にご連絡ください。

工場出荷時設定について

本製品と無線 LAN 端末を接続するときには、ネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WPA キー、WEP キー) が必要です。工場出荷時は、機器固有の SSID と暗号化キーが設定されています。お買い上げ時の SSID、暗号化キーの設定は、同梱されている「無線 LAN 初期設定シール」に記載されています。また、本製品のカバーを取り外した本体面にも貼付されていますので、ご確認ください。

無線 LAN 初期設定シール



- ネットワーク名 (SSID) :
- 暗号化キー (WEP Key) :
GD03W 設定ツールの初期ログインパスワードも同じ値が設定されています。
- 暗号化キー (WPA Key) :

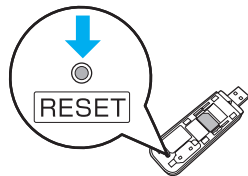
※ 通信の安全性を高めるために、暗号化方式は WEP よりも WPA/WPA2 に設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。詳細は 70 ページ「無線 LAN セキュリティ設定」を参照してください。

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すには

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すには、GD03W 設定ツールで「工場出荷設定」を実行します。詳しくは、88 ページ「工場出荷設定」を参照してください。

本体から操作する場合

GD03W 設定ツールで工場出荷設定を操作できない場合は、本製品をパソコンや付属の AC アダプタと接続し、本製品のカバーを取り外して、RESET ボタンを約 5 秒押ししてください。ただし、RESET ボタンを押す際に無理な力を加えると、本製品、パソコン、付属の AC アダプタが破損する恐れがありますので、十分注意して行ってください。



注意

- 本機能を実行するとご購入後に設定した内容はすべて削除されますので、十分ご注意の上ご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、87 ページ「バックアップ & リストア」を参照してください。
- 本操作を行っても、EM chip の登録内容は削除されません。
- 工場出荷設定中は、本製品を USB 接続しているパソコンや付属の AC アダプタから取り外さないでください。
- RESET ボタンを使う場合は、爪楊枝のような、先端が尖ったもので押しってください。強く押しすぎると、破損の原因になります。また、ペンや鉛筆などを使うと、インクなどが張り付き汚損する場合があります。

はじめに

本製品の使いかた

パソコンの USB ポートに接続してインターネット接続によるデータ通信（ベストエフォート方式※¹）ができるほか、無線 LAN 対応機器と無線 LAN 接続も行えます。

● WCDMA 方式利用時の最大通信速度：受信 21Mbps / 送信 5.8Mbps

※ 1：接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。



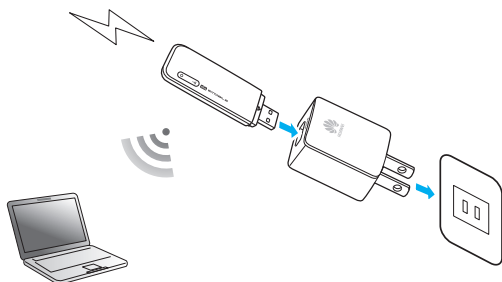
説明

USB 接続は 1 台、無線 LAN 接続は最大 5 台まで接続できます。

2

また、公衆無線 LAN などの Wi-Fi アクセスポイントが検出されない場所でも、本製品を付属の AC アダプタに接続してコンセントにつなぐだけで、Wi-Fi アクセスポイントとして利用できます。その他、USB から電源供給可能な外付けバッテリー※²も利用できます。

※ 2：対応可能な外付けバッテリーの詳細は、イー・モバイルのホームページをご参照ください。



動作環境 (対応 OS)

本製品の動作環境は下記のとおりです。

● OS :

Windows XP Home Edition Service Pack 3 以降
Windows XP Professional Service Pack 3 以降
Windows Vista Home Basic (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows Vista Home Premium (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows Vista Business (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows Vista Ultimate (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 7 Starter (32 ビット)
Windows 7 Home Premium (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 7 Professional (32 ビットおよび 64 ビット)
Windows 7 Ultimate (32 ビットおよび 64 ビット)
Mac OS X 10.5
Mac OS X 10.6 (32 ビットおよび 64 ビット)
Mac OS X 10.7 (32 ビットおよび 64 ビット)

● メモリ :

Windows XP : 推奨 512MB 以上 (256MB 以上必要)
Windows Vista : 推奨 1GB 以上 (512MB 以上必要)
Windows 7 : 1GB 以上必要 (32 ビット) 2GB 以上必要 (64 ビット)
Mac OS X : 推奨 512MB 以上 (256MB 以上必要)

● ハードディスク : 推奨 100MB 以上 (50MB 以上の空き容量が必要)

● 画面解像度 : 推奨 1024 × 768 以上

● 対応ブラウザ :

Windows : Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9
Mac OS X : Safari 3, 4, 5

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

お願い パソコンに対するサポートや OS のバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。

ご利用いただくにあたって

- 本製品はイー・モバイルの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてご使用になれます。
This product can be used in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- EM chip を取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。

無線 LAN に関するご注意

- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 周波数帯域について

2.4DS/OF4

2.4 : 周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。

DS/OF : 変調方式がDSSS、OFDMであることを示します。

4 : 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

■■■■ : 2400MHz~2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- ・ 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- ・ 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

- 無線LANを海外で利用する場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

2.4GHz 機器使用上の注意事項

無線LAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

無線LAN利用時のセキュリティに関するご注意

無線LANは、LANケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどの無線LAN端末と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能になるという利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。

本製品は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティ設定を変更してお使いになることをお勧めします。セキュリティ機能の設定方法については、本書およびお使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

- 無線LANの仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上でお使いください。
- 本製品に関するセキュリティ設定などについて、ご不明な点がある場合には、お問い合わせ先（120ページ）にご相談ください。
- 無線LAN機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は補償いたしかねますのでご了承ください。

章番号

3 無線 LAN で接続する

Windows パソコンを接続する

画面表示や手順は Windows 7 で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。

※ OS 標準の接続設定機能を利用して説明しています。

説明

- ・ お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

操作手順

1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末として接続するパソコンの無線 LAN 機能をオンにします。
 - ・ パソコンの無線 LAN 機能をオンにする方法は機種ごとに異なりますので、各パソコンメーカーに確認してください。
3. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択します。
 - ・ Windows XP をお使いの場合は、「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順に選択します。
 - ・ コントロールパネルの表示方式によっては、直接選択できる場合もあります。
4. 「ネットワークに接続」をクリックします。

ページ番号

50






画面表示

・ Windows XP をお使いの場合は、「ワイヤレス ネットワーク接続」をダブルクリックします。




・ 本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明

 危険	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

	してはいけないことを表しています。
	しなければならないことを表しています。
	気をつける必要があることを表しています。

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

安全上のご注意











GD03W本体に関する注意事項



危険

	<p>分解、改造をしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本製品の改造は電波法違反になります。</p>
	<p>強い日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。 発熱、発火、変形、変色や故障の原因となります。 また本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。</p>
	<p>濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。</p>
	<p>浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>
	<p>コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。</p>
	<p>水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。</p>
	<p>強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。</p>
	<p>本体に強い力を加えないでください。 発熱、発火、破裂、故障の原因となります。</p>
	<p>ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。</p>

警告

	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	すき間から異物を入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、パソコンと接続中の場合はパソコンから取り外し、お問い合わせ先（120 ページ）にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。
	万が一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まず AC アダプタをコンセントから抜き、お問い合わせ先（120 ページ）にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
	落雷のおそれがあるときは、本製品およびパソコン、無線 LAN 端末の電源を切り、AC アダプタおよびパソコンのコンセントから抜いてください。 落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。
	長時間使用しない場合、本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外してください。 感電、火災、故障の原因となります。
	必ず専用の機器をご使用ください。 指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
	車両の運転中に本製品を使用しないでください。 交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。
	航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。 電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。
	高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。 電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。 ※影響を受けるおそれがある機器の例： ・心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドア など。 ・心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。

安全上のご注意

以下に記載する4項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会／平成9年4月）に準拠しています。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品およびパソコン、無線LAN端末の電源を切り、本製品の使用を控えてください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。








- ・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
- ・病棟内では、本製品およびパソコン、無線LAN端末の電源を切り、本製品を使用しないでください。
- ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品およびパソコン、無線LAN端末の電源を切り、本製品を使用しないでください。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

注意

	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障の原因となります。
	自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。安全走行を損なうおそれがあります。
	長時間の連続使用などで本製品が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。
	故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。
	小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。
	クレジットカードなどを本製品に近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。
	皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。

本製品に使用された材料や表面処理は以下に記載したとおりです。

	使用箇所	使用材料・表面処理
製品本体	本体	PC、ABS Sabic C1200HF
	本体メタル部品	ニッケルシルバー
	EM chipトレイ	Sabic PC 1414R 塗装なし
ストラップ	接続部	ABS 757
	ひも	ナイロン
ACアダプタ	本体	ABS樹脂、PC樹脂
	端子部	銅メッキ
USBケーブル	本体	PVC
	USB接続端子	銅メッキ、銅合金

安全上のご注意

ACアダプタに関する注意事項



危険



お客さまによる改造や分解・修理はしないでください。



警告



この AC アダプタ (PCD03GDZ10) を使用できるのは GDO3W です。その他の機器で使用しないでください。



AC アダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。



使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本製品から取り外しておいてください。



煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、パソコンと接続中の場合はパソコンから取り外し、お問い合わせ先 (120 ページ) にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。
AC アダプタ：100～240V



濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



AC アダプタを水やその他の液体につけたり、濡らしたりしないでください。



水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。



AC アダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。



AC アダプタのコネクタを針金などの導電性物質 (金属片、鉛筆の芯など) でショートさせないでください。
感電、故障、発火の原因となります。



落雷のおそれがあるときは、落雷による感電、火災の防止のため、AC アダプタをコンセントから抜いてください。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。



注意



周囲温度 0 ~ 45℃、湿度 5 ~ 95%の範囲で使用ください。



直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。



ほこりの多い場所に置かないでください。



落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。



重いものを載せないでください。



電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。



布などでくるまないでください。

USBケーブルに関する注意事項



危険



分解、改造しないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。



火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。



水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。

安全上のご注意



警告



コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。



USB ケーブルは、対応機種以外にはご使用にならないでください。対応機種以外のものを接続した場合、破損の原因となります。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。故障や火災の原因となります。



強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。故障や火災の原因となります。



端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となります。



雷が鳴り出したら、USB ケーブルには触れないでください。落雷、感電の原因となります。



注意



コードの根元部分を無理に曲げないでください。



小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。



乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。故障の原因となります。



USB ケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

EM chip (USIMカード) に関する注意事項



警告



EM chip を本製品へ取り付けや取り外す際、手や指を傷つける可能性があります。また、取り付け、取り外しの際に過剰な力を加えますと故障の原因になりますので、ご注意ください。



注意



EM chip の IC 部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要な IC 部分への接触は避けてください。



分解や改造はしないでください。データの消失や故障の原因となります。故障した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



火のそばやストーブのそばなど高温の場所での使用および放置はしないでください。溶解、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。



EM chip は当社が指定した機器にてご使用ください。指定機器以外で使用した場合、データの消失や故障の原因となることがあります。なお、当該要因による不具合が発生した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



本製品を使用中、EM chip 自体が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば、異常ではありませんので、そのままご使用ください。



落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりすることは、変形、破損、故障の原因となります。



高温・低温・多湿・ほこりの多いところでの保管は避けてください。故障の原因となります。



電子レンジなどの加熱調理器や高圧となる容器に EM chip を入れないでください。溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。



水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。



小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。



小児や乳幼児が誤って EM chip を飲み込むなどの事故やけがを防止するため、EM chip は小児や乳幼児の手が届かないところに保管してください。



その他、本来の用途以外の方法での使用はデータ消失や故障の原因となりますので、ご注意ください。

取扱上のご注意

本表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、もしくは機能停止を招く内容を示していますので、必ずお守りください。



注意<GD03W本体に関する注意事項>

	<p>水濡れさせないでください。</p> <p>本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。</p>
	<p>エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。</p> <p>温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。</p>
	<p>湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。</p> <p>衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。</p>
	<p>次のような極端な温度環境での使用は避けてください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。・ 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
	<p>一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。</p>
	<p>落としたり、強い衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。</p>
	<p>ズボンやスカートの後ろポケットなどに本製品を入れたまま、椅子などに座らないでください。またかばんの底など強い力がかかるような場所には入れないでください。</p>
	<p>使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。</p>
	<p>汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。</p> <p>アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。</p>
	<p>使用中に本製品や AC アダプタが温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。</p>
	<p>本製品に AC アダプタまたは USB ケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。</p> <p>逆方向に取り付けたり、違和感がある状態で取り付けると、破損や故障の原因となります。</p>
	<p>本製品とパソコンを USB 接続している場合、パソコンの電池残量が不足していないことを確認して使用してください。</p> <p>電池が不足していると動作が不安定になります。充電するなどして使用してください。</p>



クレジットカードなどを本製品に近づけないでください。
クレジットカードなどの磁気カードのデータが消失するおそれがあります。



EM chip は当社指定のものを使用してください。
指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。



EM chip の金属端子部分は汚さないでください。故障の原因となります。汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。



お客さまご自身で本製品に登録された内容は、バックアップを取るなどして保存してください。万が一、登録された内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



注意<USB端子に関する注意事項>



USB コネクタなどにゴミやほこり、金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。
故障や記録内容の消失の原因となります。端子はときどき乾いた綿棒で清掃してください。



注意<ACアダプタに関する注意事項>



充電中、AC アダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。



強い衝撃を与えないでください。また、コネクタ、端子、プラグを变形させないでください。



注意<ストラップに関する注意事項>



ストラップ取り付け穴には、携帯電話用などに販売されている市販のストラップを取り付けることができます。ストラップの種類によっては取り付けられない場合がありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ストラップを取り付けた状態でストラップを持って振り回したり、ストラップを強く引っ張ったりするなどストラップ取り付け穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

お願い

当社では動作環境を満たすパソコンおよびゲーム機などの無線 LAN 端末に対して、正常に動作することを確認しています。しかし周辺機器の増設やインストールされているアプリケーションの固有の設定などの影響により、本製品が正常に動作しない可能性があります。お客さまの環境で必ず正常動作することを保証するものではありません。

免責事項について

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

はじめに	1
工場出荷時設定について	1
本製品の使いかた	2
動作環境 (対応 OS)	3
ご利用いただくにあたって	4
無線 LAN に関するご注意	4
無線 LAN 利用時のセキュリティに関するご注意	5
本書の使いかた	6
安全上のご注意	7
取扱上のご注意	16
目次	19
1 ご利用になる前に	20
梱包品を確認してください	21
各部の名称と機能	22
ストラップを取り付ける	24
EM chip (USIM カード) を準備してください	25
2 インターネット接続する	27
Windows パソコンを利用する	28
Mac を利用する	31
付属の AC アダプタを利用する	34
3 無線 LAN で接続する	35
無線 LAN 機能について	36
無線 LAN で接続する	37
4 各種機能を設定する	50
GD03W 設定ツールについて	51
かんたん設定	54
インターネットの接続/切断をする (接続)	58
インターネットや無線 LAN の情報を確認する (基本情報)	59
各種機能の詳細設定をする (設定)	60
サポート情報を確認する (ヘルプ)	90
モバイル機器用設定ツールについて	91
5 故障と思われる前に	103
困ったときは	104
6 付録	109
主な仕様	110
GPL 書面によるオファー	111
GD03W 設定ツール 設定一覧	112
用語集	117
保証とアフターサービス	119

1 ご利用になる前に

梱包品を確認してください	21
各部の名称と機能	22
本体の名称と機能	22
LEDステータスランプの表示の見かた	23
ストラップを取り付ける	24
EM chip (USIMカード) を準備してください	25
EM chipを取り付ける	25
EM chipを取り外す	26

梱包品を確認してください

お買い上げいただいた商品には下記のもが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先（120 ページ）にご連絡ください。

● 本体



GD03W 本体

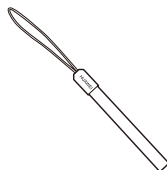
● 付属品



AC アダプタ
(PCD03GDZ10)



USB ケーブル
(PGD03GDZ10)



ストラップ
(試供品)



かんたんセットアップマニュアル
(別冊：基本編、無線 LAN 接続編各 1 部)



ご利用いただくにあたって



保証書 (本体、AC アダプタ 各 1 部)



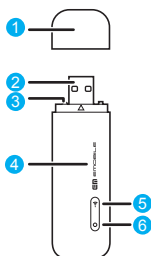
無線 LAN 初期設定シール

お願い 保証書を含め付属品は大切に保管してください。

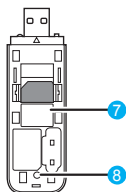
1 ご利用になる前に

各部の名称と機能

本体の名称と機能



- ① キャップ：USB コネクタを保護します。
- ② USB コネクタ：パソコンの USB ポートに接続します。
- ③ ストラップ取り付け穴：ストラップを取り付ける箇所です。
- ④ カバー：EM chip を保護するためのカバーです。
- ⑤ LED ステータスランプ（Wi-Fi）：無線 LAN 機能に関する本製品の状態を示します。
- ⑥ LED ステータスランプ（3G）：本製品の状態を示します。



- ⑦ EM chip スロット：EM chip を取り付けます。
- ⑧ RESET ボタン：本製品が動作しなくなった場合などにリセットします（1 ページ）。

LED ステータスランプの表示の見かた

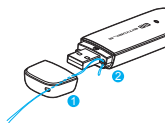
本製品では、3G または無線 LAN の通信状態、異常状態などの情報を LED ステータスランプの点灯によってお知らせします。

種類	色および点灯パターン	状態
3G	赤点滅（等間隔で点滅）	・ EM chip が未挿入です ・ EM chip 完全ロック状態 ・ EM chip 読み取り異常
	赤点滅（短く点灯、長く消灯）	・ ネットワークを検索中です ・ ネットワークに登録中です
	赤点灯	圏外
	橙点滅（等間隔で点滅）	・ PIN コード入力待ち ・ PUK コード入力待ち
	青点滅（等間隔で点滅）	ダイヤルアップ中
	青点滅（短く点灯、長く消灯）	待機状態（通信中、発信中以外の状態で、かつ圏内）
	青点灯	ダイヤルアップ成功、安定した通信状態
	緑点滅（等間隔で短く点滅）	ソフトウェア更新中
Wi-Fi	緑点滅（短く点灯、長く消灯）	Wi-Fi オン、初期化成功
	緑点滅（等間隔で短く点滅）	WPS 接続失敗 WPS オーバーラップ検知
	緑点滅（等間隔で点滅）	WPS 設定中
	緑点灯	Wi-Fi オンで子機接続状態 WPS 接続成功
両方	緑点滅（等間隔で短く点滅）	リセット中

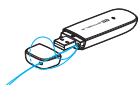
1 ご利用になる前に

ストラップを取り付ける

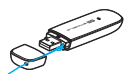
本製品に同梱のストラップを取り付けます。



1. ストラップのひもを、USB コネクタのキャップの穴 (1)、ストラップ取り付け穴 (2) の順に通します。



2. 手順 1 で通したひもの輪に、反対側のひも、および USB コネクタのキャップを通します。



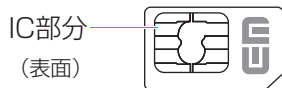
3. ひもを引き絞ります。

注意

引き絞る際に力を入れすぎると破損する場合がありますので、ご注意ください。

EM chip (USIMカード) を準備してください

本製品をご利用になるお客さまに貸与されている IC カードのことを EM chip (エムチップ) といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するには EM chip を本体に取り付ける必要があります。EM chip を取り付けしていない本製品をパソコンや無線 LAN 端末と接続しても、データ通信は一切できません。EM chip 台紙に記載されている取扱説明も参照してください。



注意

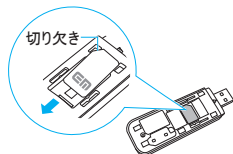
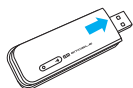
本製品をパソコンや付属の AC アダプタに接続する前に、必ず EM chip を取り付けてください。接続したままで EM chip を取り付けたり取り外したりすると、本製品が正常に動作しません。

万一、EM chip を取り外してしまった場合には、下記の操作を行ってください。

1. 設定ツールを閉じます。
2. 本製品をパソコンから取り外します。
3. 本製品のカバーを取り外します。
4. EM chip を挿入します。
5. カバーを本製品に取り付けます。
6. 本製品をパソコンに再接続します。

EM chip を取り付ける

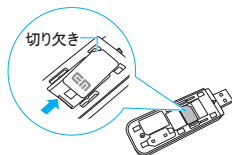
1. USB コネクタのキャップを取り外します。
2. 本製品のカバーを、矢印の方向に「カチッ」と音がするまでスライドしてから取り外します。
3. EM chip の IC 部分を下にして、矢印の方向に EM chip を挿入します。
4. EM chip が奥まで挿入されていることを確認してから、カバーを矢印の方向にスライドして取り付けます。



1 ご利用になる前に

EM chip を取り外す

1. USB コネクタのキャップを取り外します。
2. 本製品のカバーを、USB コネクタの方向に「カチッ」と音がするまでスライドしてから取り外します。
3. EM chip を矢印の方向に取り外します。



4. カバーを USB コネクタの反対方向にスライドして取り付けます。

注意

取り外した EM chip は紛失しないよう、ご注意ください。

2 インターネット接続する

Windows パソコンを利用する.....	28
Mac を利用する.....	31
付属の AC アダプタを利用する.....	34

2 インターネット接続する

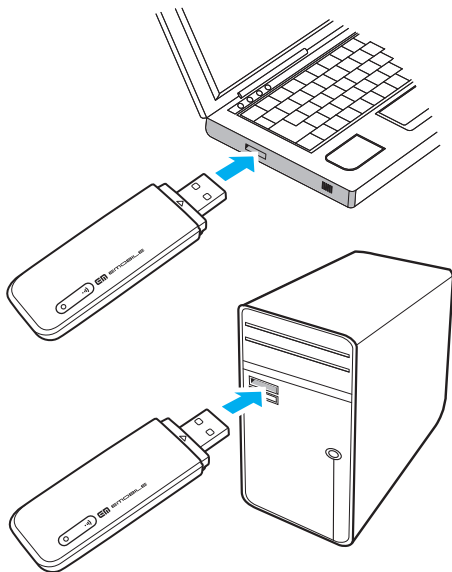
Windowsパソコンを利用する

画面表示や手順は Windows 7 を例としています。

注意

- インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。
- 管理者権限(Administrator)でログインしてください。管理者権限の確認方法は 107 ページを参照してください。

1. パソコンの電源を入れ、OS を起動します。
2. EM chip を取り付けられた本製品をパソコンの USB ポートに接続します。



3. 「AutoRun.exeの実行」をクリックします。



- Windows XP をお使いの場合は、「自動再生」の画面は表示されません。

4. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

インストールが開始されます。

- Windows Vista をお使いの場合は「続行」をクリックします。デスクトップに「EMOBILE GD03W Setting Tool」のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。
- Windows XP をお使いの場合、本製品を USB ポートに接続し、デスクトップに「EMOBILE GD03W Setting Tool」のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。

インストールが完了すると、インターネットに自動的に接続されます。また、無線 LAN 機能が有効になります。

- 本製品の通信状態などを確認するには、LED ステータスランプを確認します。詳しくは、23 ページを参照してください。
- インターネット接続モードが「マニュアル」の場合は、58 ページを参照してください。
- 無線 LAN が「無効」の場合は、69 ページを参照してください。
- 無線 LAN 端末を接続する場合は、35 ページ以降の「3 無線 LAN で接続する」を参照してください。

セットアップが開始されなかった場合

本製品を接続してもセットアップが開始されない場合は、下記の手順をお試しください。

1. 「スタート」→「コンピューター」をクリックします。

- Windows Vista の場合は「コンピュータ」、Windows XP の場合は「マイコンピュータ」をクリックします。

2. 「GD03W」をダブルクリックします。

Windows パソコンから取り外す場合

本製品を取り外すときは、データ通信中でないことを確認し、GD03W 設定ツールを起動している場合は終了してから取り外してください。LED ステータスランプがごく短い点滅を繰り返している（3G ランプは青、Wi-Fi ランプは緑）場合は、データ通信中またはネットワーク設定中の場合がありますので、注意してください。

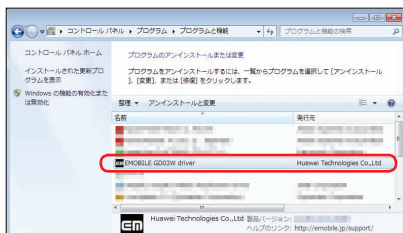
2 インターネット接続する

注意 本製品をパソコンに取り付けたままで、スタンバイ（サスペンド/レジューム）機能や休止（ハイバネーション）機能、再起動を実行しないでください。正常に動作しない場合があります。それぞれの機能を実行する場合は、本製品を取り外してから行ってください。

EMOBILE GDO3W ドライバをアンインストールする場合

画面表示や手順は Windows 7 を例としています。

1. 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択します。
 - Windows XP をお使いの場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順に選択します。
2. 「EMOBILE GDO3W driver」を選択して、「アンインストールと変更」をクリックします。



- Windows XP をお使いの場合は、「EMOBILE GDO3W driver」を選択し、「変更と削除」を選択します。
 - アンインストール確認メッセージが表示された場合は「はい」をクリックします。
3. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
 - Windows Vista をお使いの場合は「続行」をクリックします。
 - Windows XP をお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」画面は表示されません。
 - アンインストール完了メッセージが表示された場合は「OK」をクリックします。

デスクトップから EMOBILE GDO3W Setting Tool のショートカットアイコンが消去されたら、アンインストールが完了です。

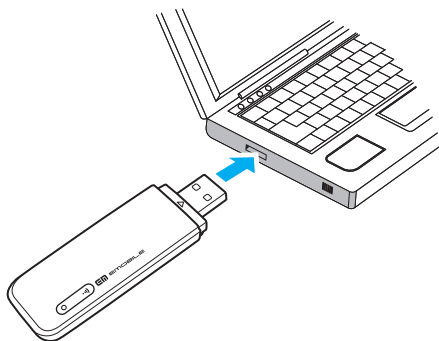
Macを利用する

画面表示や手順は Mac OS X 10.7 を例としています。

注意

- インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。
- 管理者権限(Administrator)でログインしてください。管理者権限の確認方法は 107 ページを参照してください。

1. Mac の電源を入れ、OS を起動します。
2. EM chip を取り付けられた本製品を Mac の USB ポートに接続します。



デスクトップに GD03W ショートカットアイコンが表示され、「GD03W」フォルダが自動的に開きます。

3. 「EMOBILE GD03W Setting Tool」をダブルクリックします。

2 インターネット接続する

4. お使いの Mac の名前（ユーザ名）とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



Dock に EMOBILE GD03W Setting Tool のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。


セットアップが完了すると、インターネットに自動的に接続されます。また、無線 LAN 機能が有効になります。

- 本製品の通信状態などを確認するには、LED ステータスランプを確認します。詳しくは、23 ページを参照してください。
- インターネット接続モードが「マニュアル」の場合は、58 ページの「インターネットの接続/切断をする（接続）」を参照してください。
- 無線 LAN が「無効」の場合は、69 ページを参照してください。
- 無線 LAN 端末を接続する場合は、35 ページ以降の「3 無線 LAN で接続する」を参照してください。

セットアップが開始されなかった場合

本製品を接続してもセットアップが開始されない場合は、下記の手順をお試しください。

※まず、Macの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

1.  → 「デバイス」 → 「GD03W」をクリックします。
2. 「EMOBILE GD03W Setting Tool」をダブルクリックします。


Mac から取り外す場合

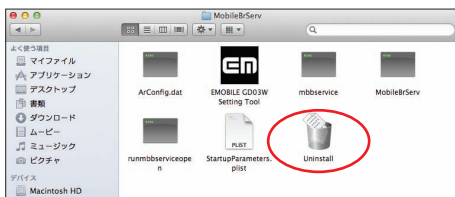
本製品を取り外すときは、データ通信中でないことを確認し、GD03W 設定ツールを起動している場合は終了してから取り外してください。LED ステータスランプがごく短い点滅を繰り返している（3G ランプは青、Wi-Fi ランプは緑）場合は、データ通信中またはネットワーク設定中の場合がありますので、注意してください。

注意

本製品を Mac に取り付けたままでスリープ機能、再起動を実行しないでください。正常に動作しない場合があります。それぞれの機能を実行する場合は、本製品を取り外してから行ってください。


EMOBILE GDO3W ドライバをアンインストールする場合

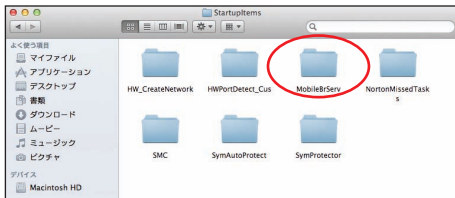
1.  → 「Macintosh HD」 → 「ライブラリ」 → 「StartupItems」 → 「MobileBrServ」をクリックします。
2. 「Uninstall」アイコンをダブルクリックします。



- アンインストール確認メッセージが表示された場合は「はい」をクリックします。
3. お使いの Mac の名前（ユーザ名）とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



- アンインストール完了メッセージが表示された場合は「OK」をクリックします。
4. もう一度、 → 「Macintosh HD」 → 「ライブラリ」 → 「StartupItems」 で「MobileBrServ」フォルダをゴミ箱へドラッグします。



2 インターネット接続する

- お使いの Mac の名前（ユーザ名）とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



Dock から EMOBILE GD03W Setting Tool ショートカットアイコンが消去されたら、アンインストールが完了です。

付属のACアダプタを利用する

本製品を付属の AC アダプタに接続してコンセントにつなぐだけで、公衆無線 LAN などの Wi-Fi アクセスポイントが検出されない場所でも、Wi-Fi アクセスポイントとして利用できます。

- USB から電源供給可能な外付けバッテリーも利用できます。対応可能な外付けバッテリーの詳細は、イー・モバイルのホームページをご参照ください。

1. 付属の AC アダプタに本製品を接続します。

2. コンセントにつなぎます。

- 接続のしかたは 2 ページを参照してください。

セットアップが完了すると、インターネットに自動的に接続されます。また、無線 LAN 機能が有効になります。

- 本製品の通信状態などを確認するには、LED ステータスランプを確認します。詳しくは、23 ページを参照してください。
- インターネット接続モードが「マニュアル」の場合は、58 ページの「インターネットの接続／切断をする（接続）」を参照してください。
- 無線 LAN が「無効」の場合は、69 ページを参照してください。
- 無線 LAN 端末を接続する場合は、35 ページ以降の「3 無線 LAN で接続する」を参照してください。

説明

- 付属の AC アダプタを利用する場合、本製品の設定のままでインターネットに接続されます。各種機能の設定を行う場合は、Web ブラウザに対応している無線 LAN 端末を接続してから、GD03W 設定ツールを起動してください。

3 無線LANで接続する

無線LAN機能について.....	36
無線LANで接続する.....	37
PSVITAを接続する.....	37
ニンテンドー3DS/DSi/DS/DS Liteを接続する.....	38
PSPを接続する.....	39
Wiiを接続する.....	41
PS3を接続する.....	42
WPS対応の無線LAN端末を接続する.....	44
Windows/パソコンを接続する.....	45
Macを接続する.....	48

3 無線 LAN で接続する

無線LAN機能について

本製品は IEEE802.11b/g/n の無線 LAN 規格に対応しており、本製品と無線 LAN 端末（パソコンやゲーム機など）を無線 LAN で接続して、最大 72.2Mbps（IEEE802.11n 接続時）／最大 54Mbps（IEEE802.11g 接続時）／最大 11Mbps（IEEE802.11b 接続時）*のデータ通信ができます。

* インターネット接続では、下り最大21Mbps／上り最大5.8Mbpsになります（HSPA+接続時）。

また、本製品は WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能に対応しており、お使いの無線 LAN 端末が WPS 機能に対応している場合には、無線 LAN の接続設定を簡単に行うことができます。WPS 機能に対応していない無線 LAN 端末でも、本製品に設定された SSID と暗号化キーを入力するだけで簡単に接続することができます。

注意

- ネットワーク名 (SSID) と暗号化キーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。
- 本製品の工場出荷時 SSID は、「GDO3W-」で始まる英数字」で表示されます。お客さまが変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線 LAN 電波ですので接続しないよう注意してください。

ここでは、PSVITA (PlayStation Vita)、ニンテンドー 3DS / DSi / DS / DS Lite、PSP (PlayStation Portable)、Wii、PS3 (PlayStation 3)、WPS 対応機器、Windows パソコン、Mac を本製品の無線 LAN に初めて接続する場合の操作について説明します。無線 LAN 接続を開始する前に、本製品とパソコンを USB 接続または付属の AC アダプタと接続し、インターネットへの接続を完了してください。詳しくは、27 ページ「2 インターネット接続する」を参照してください。

- iPad、iPod touch との無線 LAN 接続設定については、かんたんセットアップマニュアル 無線 LAN 接続編を参照してください。

説明

- これらの設定は、初めて接続するときに行います。いったん設定した後は、本製品と無線 LAN 端末の無線 LAN 機能をオンにするだけで、自動的に接続が再開されます（「自動的に再接続」などが設定されている場合）。
- Web ブラウザを搭載した無線 LAN 端末であれば、必要に応じて無線 LAN 機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、50 ページを参照してください。
- 通信の安全性を確保するため、お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) を変更してお使いになるようお勧めします。詳細は、69 ページ、70 ページを参照してください。
- 本製品は無線 LAN 端末を 5 台まで接続することができます。

無線LANで接続する

PSVITA を接続する

画面表示や手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSVITA の取扱説明書などを参照してください。

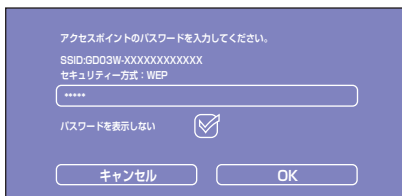
説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末として接続する PSVITA のホーム画面から、「設定」→「はじめる」→「ネットワーク」→「Wi-Fi 設定」の順に選択します。
3. 「アクセスポイント」の一覧画面から本製品の「SSID」(GD03W-XXXXXXXXXXXX) が表示されている項目を選択します。



4. SSID とセキュリティ方式を確認し、WEP キーを「パスワード」に正しく入力し、「OK」を選択します。



5. Wi-Fi 設定画面に戻ったら、本製品の「SSID」(GD03W-XXXXXXXXXXXX) が Wi-Fi で接続されていることを確認します。

3 無線 LAN で接続する

ニンテンドー 3DS / DSi / DS / DS Lite を接続する

手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。詳しくは、ニンテンドー 3DS / DSi / DS Lite / DS の各取扱説明書を参照してください。

※ニンテンドー DS / DS Lite では、ニンテンドー Wi-Fi コネクション対応ソフトが必要になります。

※本書に記載されているニンテンドー 3DS / DSi / DS / DS Lite の接続方法は、イー・アクセス株式会社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂へのお問い合わせはご遠慮ください。

注意

- 無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式を「WEP」以外に設定している場合は、「WEP」に設定してください。ただし、セキュリティ設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線 LAN 端末が接続できなくなりますのでご注意ください。
- 本製品がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続されていないと、Wi-Fi コネクションに接続できません。

説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

- 本製品でインターネットに接続します。
 - 無線 LAN 端末として接続するゲーム機で、次の順番に項目をタッチします。
 - **ニンテンドー 3DS の場合**
メニュー画面で「本体設定」→「はじめる」→「インターネット設定」→「インターネット接続設定」→「接続先の登録」→「自分で設定する」
 - **ニンテンドー DSi の場合**
メニュー画面で「本体設定」→「インターネット」→「接続設定」→「未設定」と表示されている接続先の 1 つをタッチ
 - **ニンテンドー DS / DS Lite の場合**
ニンテンドー Wi-Fi コネクション対応ソフトを起動し、「Wi-Fi 接続先設定」→「未設定」と表示されている接続先の 1 つをタッチ
 - 「アクセスポイントを検索」をタッチします。
 - 一覧画面から本製品の「SSID」(GDO3W-XXXXXXXXXXXX) が表示されている項目をタッチします。
 - WEP キーを正しく入力し、「決定」または「OK」をタッチします。
 - 「はい」または「OK」をタッチします。
 - 「はい」または「OK」をタッチします。
- 接続テストが始まります。「接続に成功しました。」または「接続テストに成功しました。」が表示されたら設定完了です。

PSP を接続する

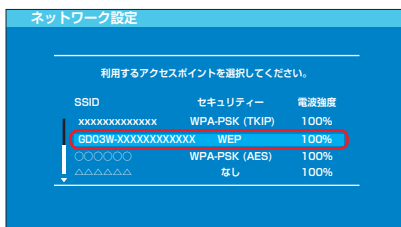
画面表示や手順は、PSP-2000/PSP-3000 で、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。PSP-1000^{*}を使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSP の取扱説明書などを参照してください。

※PSP-1000 のシステムソフトウェア ver1.52 以前では、一部手順が異なります。

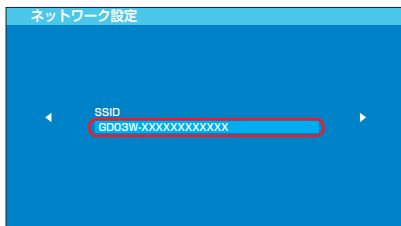
説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末として接続する PSP のワイヤレス LAN スイッチをオンにします。
3. PSP のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」の順に選択し、○ボタンを押します。
4. 「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押します。
5. 「[新しい接続の作成]」を選択し、○ボタンを押します。
 - PSP-1000 の場合は、この後、接続名を入力して方向キー「▷」を押します。
6. 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。
7. 一覧画面から本製品の「SSID」(GDO3W-XXXXXXXXXXXX) が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

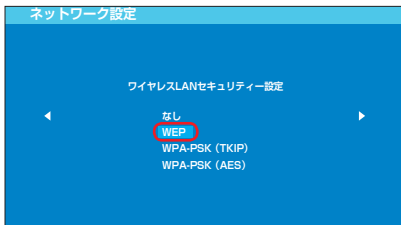


8. 表示された SSID を確認し、方向キー「▷」を押します。

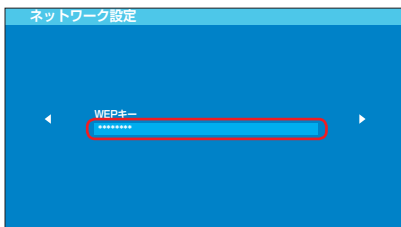


3 無線 LAN で接続する

9. 「WEP」を選択し、方向キー「▷」を押します。



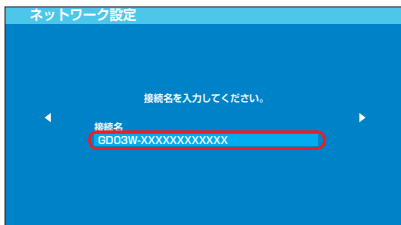
10. ○ボタンを押して WEP キーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。



11. 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。

12. 接続名を確認し、方向キー「▷」を押します。

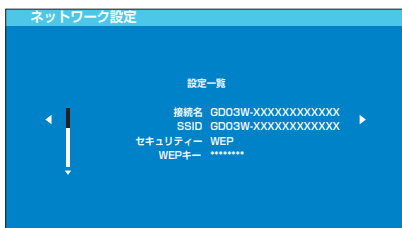
- PSP-1000 の場合、この画面は表示されません。手順 13 へお進みください。



説明

接続名は変更することができます。○ボタンを押して入力画面を表示させ、任意の接続名を入力して設定してください。

13. 設定一覧を確認し、方向キー「▷」を押します。



14. ○ボタンを押します。

設定が保存されます。

15. 保存が完了したら、○ボタンを押します。

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

Wii を接続する

手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、Wii の取扱説明書などを参照してください。

※本書に記載されている Wii の接続方法は、イー・アクセス株式会社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂へのお問い合わせはご遠慮ください。

説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末として接続する Wii のメニュー画面から、「Wii」を選択します。
3. 「Wii 本体設定」を選択します。
4. 「▷」を選択して、「Wii 本体設定 2」画面を表示させます。
5. 「インターネット」を選択します。
6. 「接続設定」を選択します。
7. 「未設定」と表示されている接続先の 1 つを選択します。
8. 「Wi-Fi 接続」を選択します。
9. 「アクセスポイントを検索」を選択します。
10. 「OK」を選択します。
11. 一覧画面から本製品の「SSID」(GDO3W-XXXXXXXXXXXX) が表示されている項目を選択します。
12. WEP キーを正しく入力し、「OK」を選択します。
13. 「OK」を選択します。
14. 「OK」を選択します。

接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。

3 無線 LAN で接続する

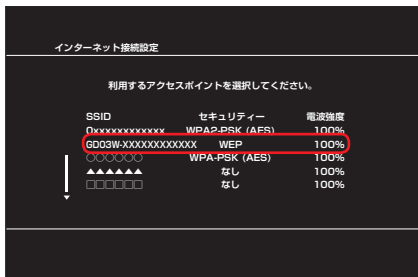
PS3 を接続する

画面表示や手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PS3 の取扱説明書などを参照してください。

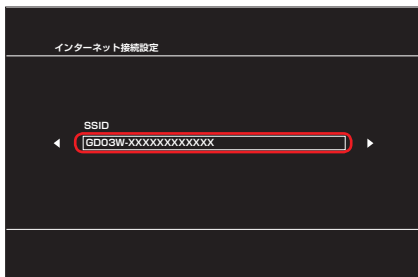
説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

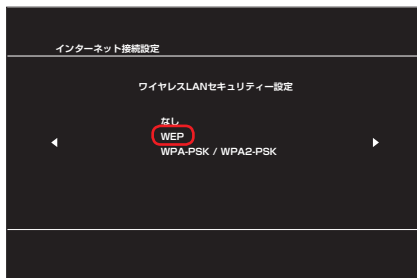
1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末として接続する PS3 のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット接続設定」の順に選択します。
3. 「OK」または「はい」を選択し、○ボタンを押します。
4. 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。
5. 「無線」を選択し、方向キー「▷」を押します。
6. 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。
7. 一覧画面から本製品の「SSID」(GDO3W-XXXXXXXXXXXX) が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。



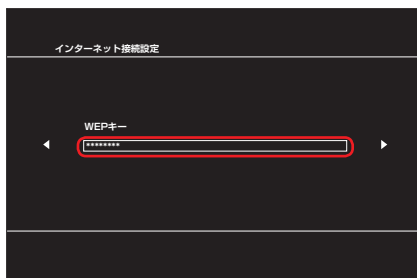
8. 表示された SSID を確認し、方向キー「▷」を押します。



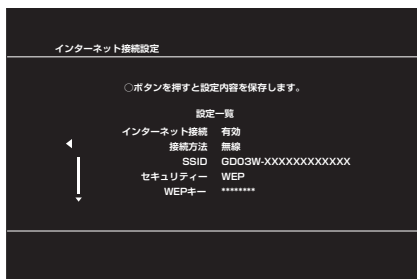
9. 「WEP」を選択し、方向キー「▷」を押します。



10. ○ボタンを押してWEPキーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。



11. 設定一覧を確認し、○ボタンを押します。



設定が保存されます。

12. 保存が完了したら、○ボタンを押します。

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

3 無線 LAN で接続する

WPS 対応の無線 LAN 端末を接続する

注意

- WPS 機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線 LAN 端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。
- 本製品の SSID ステルス機能が有効になっていると WPS 機能は使用できません。SSID ステルス機能については、69 ページ「無線 LAN 基本設定」を参照してください。
- 暗号化方式が WEP または暗号化なしのときは WPS 機能を使用できません。WPS 機能を利用する前に、無線 LAN セキュリティ設定で暗号化方式を WPA/WPA2 に変更する必要があります。
- WPS 機能開始後、約 2 分の間に機器の接続がない場合には、暗号化方式が元の設定に戻ります。

説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末の無線 LAN 機能をオンにし、必要に応じて WPS 設定の準備操作を行います。
3. GD03W 設定ツールを起動し、「WPS 設定」の「WPS ボタン」で「開始」ボタンをクリックします。
WPS 機能が開始されます (72 ページ)。
4. WPS 機能開始されている約 2 分間に、無線 LAN 端末で WPS 接続の操作を行います。
 - お使いの無線 LAN 端末によって操作は異なります。
5. 無線 LAN 端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行ってください。

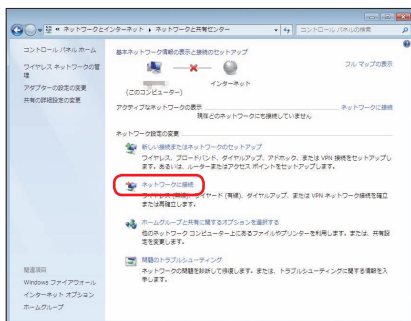
Windows パソコンを接続する

画面表示や手順は Windows 7 で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。

※ OS 標準の接続設定機能为例にして説明しています。

説明 • お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

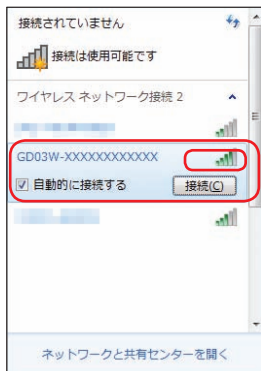
1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末として接続するパソコンの無線 LAN 機能をオンにします。
 - パソコンの無線 LAN 機能をオンにする方法は機種ごとに異なりますので、各パソコンメーカーに確認してください。
3. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択します。
 - Windows XP をお使いの場合は、「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順に選択します。
 - コントロールパネルの表示方式によっては、直接選択できる場合もあります。
4. 「ネットワークに接続」をクリックします。



- Windows XP をお使いの場合は、「ワイヤレス ネットワーク接続」をダブルクリックします。

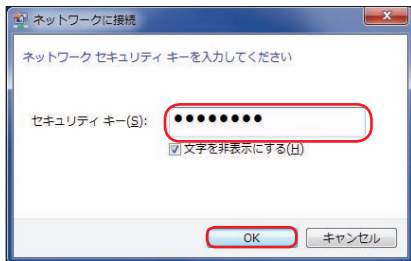
3 無線 LAN で接続する

5. 本製品の「SSID」(GD03W-XXXXXXXXXXXX)が表示されている項目をクリックして選択し、「接続」をクリックします。

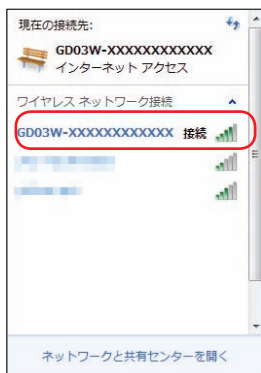


6. 「セキュリティ キー」に WEP キーを正しく入力し、「OK」をクリックします。

- Windows Vista をお使いの場合は「接続」をクリックします。
「GD03W-XXXXXXXXXXXX に正しく接続しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。手順 8 に進みます。
- Windows XP の場合は、「ネットワークキー」と「ネットワークキーの確認入力」に WEP キーを正しく入力し、「接続」をクリックします。手順 8 に進みます。



7. 手順 3 ~ 4、またはタスクトレイの  アイコンをクリックして接続状態の画面を開き、「接続」という文字が出ていることを確認します。



8. デスクトップで Web ブラウザアイコンをクリックするとインターネットをご利用になります。

3 無線 LAN で接続する

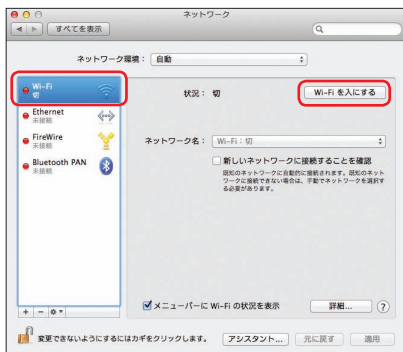
Mac を接続する

画面表示や手順は Mac OS X 10.7 で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。

説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。SSID や暗号化キーを変更した場合は、設定している名称、暗号化キーを利用してください。

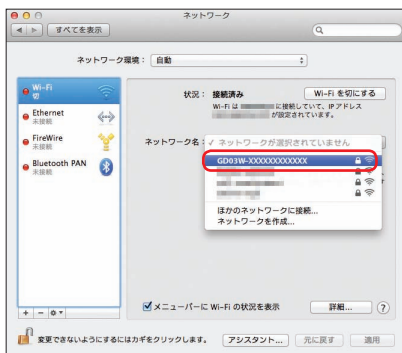
1. 本製品でインターネットに接続します。
2. 無線 LAN 端末として接続する Mac のアップルメニューから「システム環境設定 ...」→「ネットワーク」をクリックします。
3. 「Wi-Fi」をクリックし、「Wi-Fi を入にする」をクリックして無線 LAN 機能をオンにします。



説明

「新しいネットワークに接続することを確認」にチェックが入っていると、Wi-Fi を入にしたとき、「使ったことのあるネットワークが見つかりません」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルをクリックして「ネットワーク」の画面に戻ってください。

4. 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品の「SSID」(GD03W-XXXXXXXXXXXX)が表示されている項目を選択します。



5. WEP キーを「パスワード」欄に正しく入力し、「このネットワークを記憶」をクリックしてチェックマークを付け、「接続」をクリックします。



6. 「ネットワーク名」が本製品の「SSID」(GD03W-XXXXXXXXXXXX)に、「状況」が「接続済み」になっていることを確認します。
7. デスクトップで Web ブラウザアイコンをクリックすると、インターネットをご利用になれます。

4 各種機能を設定する

GD03W 設定ツールについて.....	51
GD03W設定ツールを起動する.....	51
GD03W設定ツール画面について（トップページ）.....	52
GD03W設定ツール画面について（設定画面）.....	53
かんたん設定	54
かんたん設定を使用してGD03Wの設定を行う.....	54
インターネットの接続／切断をする（接続）	58
インターネットや無線LANの情報を確認する（基本情報）	59
各種機能の詳細設定をする（設定）	60
3G設定.....	61
無線LAN設定.....	68
セキュリティに関する機能の設定をする（ファイアウォール設定）.....	74
システム設定.....	86
サポート情報を確認する（ヘルプ）	90
モバイル機器用設定ツールについて	91
設定ツールを起動する（iPod touchの例）.....	91
基本情報を確認する（iPod Touchの例）.....	94
かんたん設定を使用する（iPod touchの例）.....	95
オンラインアップデートを使用する（iPod Touchの例）.....	101

GD03W 設定ツールについて

本製品に USB または無線 LAN で接続したパソコンやモバイル機器から、Web ブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。

モバイル機器からアクセスする場合

iPod touch などのモバイル機器から設定ツールにアクセスする場合は、91 ページ「モバイル機器用設定ツールについて」も参照してください。

注意

- 無線 LAN で接続したパソコンやモバイル機器から、GD03W 設定ツールで「無線 LAN 設定」など無線 LAN 接続に関する設定を変更すると、無線 LAN の接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンやモバイル機器の設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- GD03W 設定ツールを USB または無線 LAN 接続した複数の機器で同時に表示／設定することはできません。

説明

GD03W 設定ツールは、以下の Web ブラウザに対応しています。

Windows : Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9

Mac OS X : Safari 3, 4, 5

GD03W 設定ツールを起動する

画面表示や手順は、GD03W 設定ツールに対応する Web ブラウザを搭載したパソコンでの場合を例にして説明しています。

1. パソコンを起動し、本製品と USB または無線 LAN で接続します。
2. EMOBILE GD03W Setting Tool ショートカットアイコン（Windows パソコンはデスクトップ上、Mac は Dock に表示）をダブルクリックします。
GD03W 設定ツールのトップページが表示されます。

注意

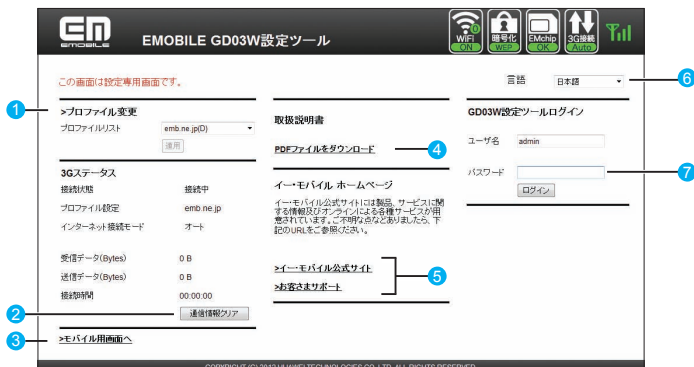
無線 LAN 対応端末で GD03W 設定ツールがインストールされていない場合は、Web ブラウザを起動してアドレス入力欄に「<http://pocketwifi.home>」と入力すると GD03W 設定ツールを起動することができます。

3. パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。
 - お買い上げ時の設定ツールのログインパスワードは、WEP キーと同じものが設定されています。WEP キーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「WEP Key」欄を参照してください。
 - ユーザ名は「admin」で固定されています。変更・入力できません。
 - 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

4 各種機能を設定する

ログインに成功すると、GD03W 設定ツール **かんたん設定画面**が表示されます。
かんたん設定の詳細は、54 ページ「かんたん設定」を参照してください。

GD03W 設定ツール画面について（トップページ）

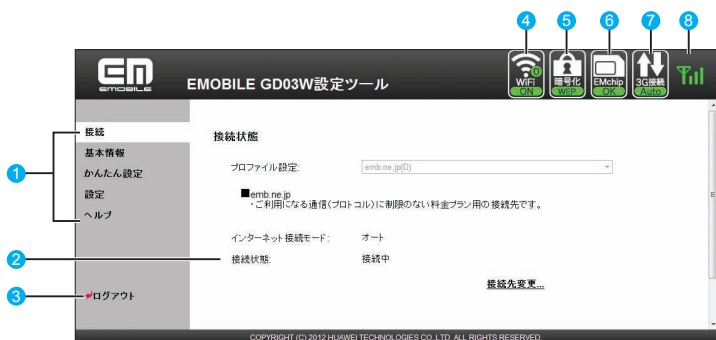


- 1 プロファイル変更**
プロファイルを変更します。
- 2 通信情報クリア**
送受信データ量／接続時間のカウントを 0 に戻します。
- 3 モバイル用画面へ**
iPod touch など、モバイル機器用の設定ツール画面を表示します（91 ページ）。
- 4 取扱説明書 PDF ファイルをダウンロード**
本書をダウンロードします。
- 5 イー・モバイル公式サイト／お客さまサポート**
イー・モバイルの公式サイト、およびお客さまサポートを表示します。ページを表示するにはインターネットへの接続が必要です。
- 6 言語**
設定ツールの表示言語を切り替えます。
- 7 パスワード**
パスワードを入力して、設定ツールにログインします。

注意

- セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、86 ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。
- 約 5 分間、GD03W 設定ツールが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

GD03W 設定ツール画面について（設定画面）



① メニューリスト

メニュー項目をクリックして、設定ページを切り替えます。



② 設定ページ

各機能の設定／情報画面、またはアイコンメニューが表示されます。

③ ログアウト

クリックして GD03W 設定ツールからログアウトします。

④ Wi-Fi 状態表示、無線 LAN 接続数表示



- ・  : 無線 LAN が無効
- ・  : 無線 LAN が有効（丸内の数字は接続台数）

⑤ 暗号化方式表示



現在の無線 LAN 暗号化方式を表示します。

- ・  : 暗号化なし
- ・  : WEP
- ・  : WPA
- ・  : WPA2
- ・  : WPA/WPA2

⑥ EM chip アイコン

- ・  : 有効な EM chip が取り付けられています。
- ・  : EM chip が取り付けられていません。または EM chip が無効になっています。

⑦ WAN アイコン

- ・  : インターネット接続モードが「オート」でインターネット接続中（インターネット未接続時は「Auto」が赤く表示されます）
- ・  : インターネット接続モードが「マニュアル」でインターネット接続中（インターネット未接続時は「Manual」が赤く表示されます）

⑧ SIG アイコン

現在の受信レベルを表示します。

- ・  ⇔  : 受信レベル「強」⇔「弱」
- ・  外 : 圏外

4 各種機能を設定する

かんたん設定

設定ツールにログインすると、かんたん設定が表示されます。

かんたん設定は、本製品をご利用する上で必要な主要な設定項目を 1～5 のステップで簡単に行うことができます。

かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

注意

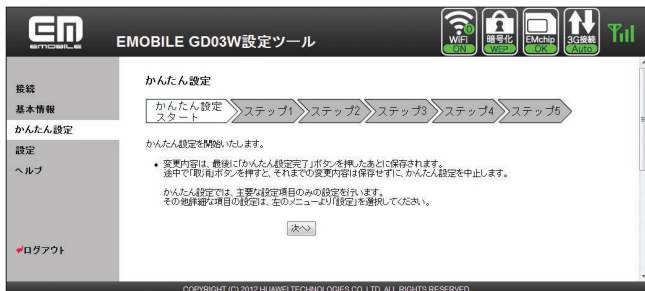
- 変更内容は、最後に「かんたん設定完了」ボタンを押した後に保存されます。途中で「取消」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、かんたん設定を中止します。
- かんたん設定では、主要な設定項目のみの設定を行います。その他詳細な項目の設定は、設定ツールのメニューリストから「設定」を選択してください。

説明

設定ツールにログインすると、最初にかんたん設定画面が表示されます。既に本製品の設定が済んでいる場合は、設定ツールのメニューリストから表示したい項目を選択してください。

かんたん設定を使用して GD03W の設定を行う

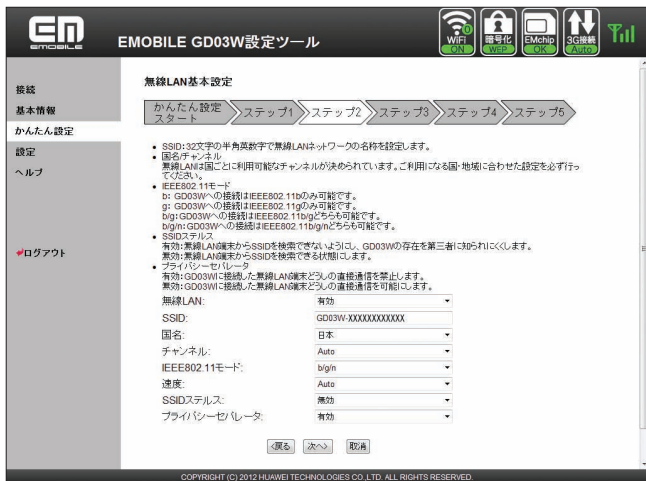
- かんたん設定スタート画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



2. ステップ1が表示されます。ステップ1では接続モード（プロファイル）を設定します。プロフィールリストからプロフィールを選択して、「次へ」をクリックします。詳しくは、65ページ「接続モード設定」を参照してください。

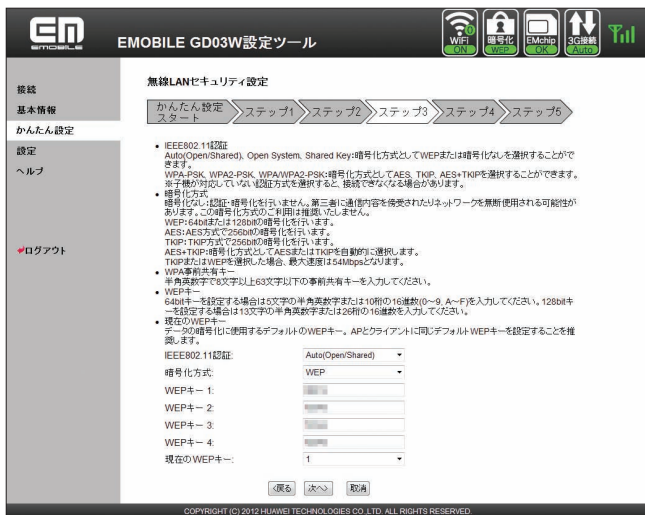


3. ステップ2が表示されます。ステップ2では無線LANの設定をします。設定が完了したら、「次へ」をクリックします。詳しくは、69ページ「無線LAN基本設定」を参照してください。

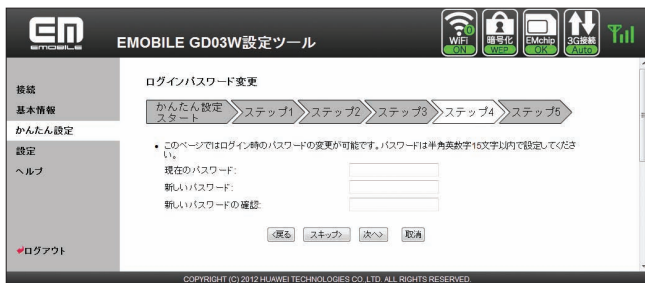


4 各種機能を設定する

4. ステップ3が表示されます。ステップ3では無線LANのセキュリティ設定をします。設定が完了したら、「次へ」をクリックします。詳しくは、70ページ「無線LANセキュリティ設定」を参照してください。



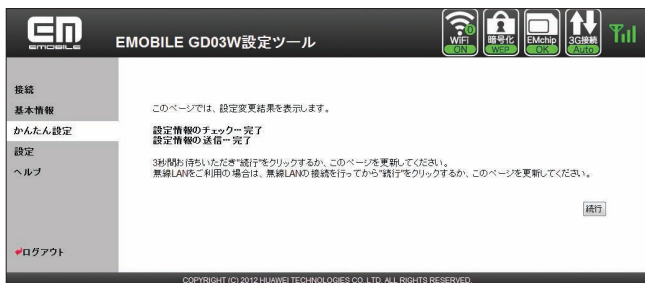
5. ステップ4が表示されます。ステップ4では設定ツールにログインする際のログインパスワードの設定をします。現在の設定を変更しない場合は「スキップ」をクリックします。設定を変更する場合は、設定が完了したら、「次へ」をクリックします。詳しくは、86ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。



6. ステップ5が表示されます。ステップ5ではここまで行った設定内容を表示します。設定内容を確認したら、「かんたん設定完了」をクリックして設定内容を保存します。



「続行」をクリックして、かんたん設定を終了します。



注意

- 設定を変更後に引き続き設定ツールを使用する場合は、設定ツールに再度アクセスする必要があります。
- インターネット接続中に設定を変更すると、接続が切断されることがあります。接続モードが「オート」の場合は、自動的にインターネットに接続します。接続モードが「マニュアル」の場合は、GD03W 設定ツールでインターネットへの接続/切断の操作を行ってください (58 ページ)。
- これらの設定を変更すると、無線 LAN で接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の接続設定を変更して、本製品の無線 LAN 機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。

4 各種機能を設定する

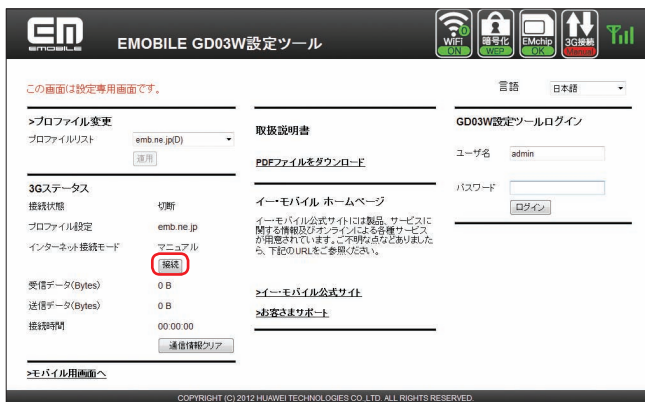
インターネットの接続／切断をする（接続）

インターネット接続モードが「マニュアル」に設定されている場合は、インターネットへの接続／切断を GD03W 設定ツール画面から操作できます。

● GD03W 設定ツールトップページから操作する場合

GD03W 設定ツールにログインしなくても、トップページから接続できます。

1. GD03W 設定ツールのトップページを表示します。
2. 「3G ステータス」の「インターネット接続モード」で「接続」ボタンをクリックします。



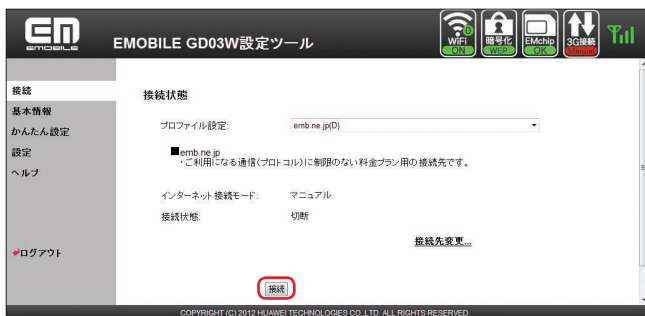
接続状態が「接続中」になると、インターネットに接続されています。

- ・ 接続中に「切断」ボタンをクリックすると、インターネット接続を切断できます。

● GD03W 設定ツールにログインして操作する場合

GD03W 設定ツールにログインして接続します。

1. メニューリストから「接続」をクリックします。
2. 「接続」ボタンをクリックします。



接続状態が「接続中」になると、インターネットに接続されています。

- ・ 接続中に「切断」ボタンをクリックすると、インターネット接続を切断できます。

注意

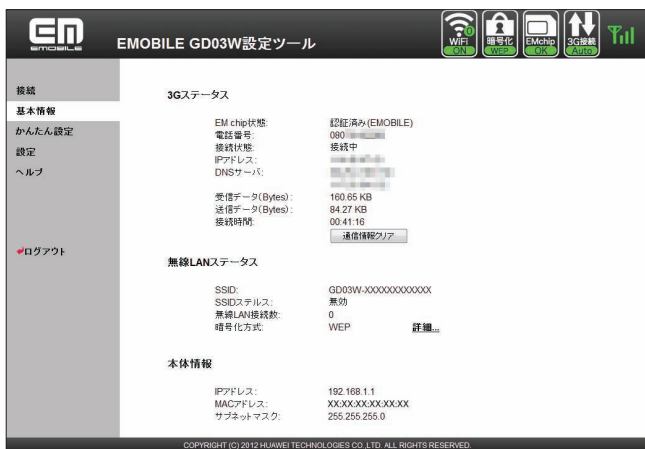
- インターネット接続モードが「オート」に設定されているときは、「接続」／「切断」ボタンは表示されません。
- PINコード操作が有効で認証されていない場合、GD03W 設定ツールからインターネットへの接続を行うと、「PIN 認証」画面が表示されます。正しい PIN コードを入力し「適用」をクリックしてください。お買い上げ時の PIN コードは、「9999」に設定されています。

インターネットや無線LANの情報を確認する（基本情報）

1. メニューリストから「基本情報」をクリックします。

インターネット（3G ステータス）、無線 LAN（無線 LAN ステータス）、本体（本体情報）についての情報が表示されます。

画面右側の「詳細 ...」をクリックすると、無線 LAN の詳細な情報が表示されます。



注意

- 表示される受信データ／送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。
- 無線 LAN 接続の受信データ／送信データ量および接続時間はカウントされません。

説明

「通信情報クリア」ボタンをクリックすると、受信データ、送信データ、接続時間がリセットされます。

4 各種機能を設定する

各種機能の詳細設定をする（設定）

1. メニューリストから「設定」をクリックします。
アイコンメニューが表示されます。




2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

- **3G 設定**
インターネット接続に関する詳細機能を設定します（61 ページ）。
- **無線 LAN 設定**
無線 LAN 機能に関する詳細機能を設定します（68 ページ）。
- **ファイアウォール設定**
ファイアウォールに関する詳細機能を設定します（74 ページ）。
- **システム設定**
システムに関する詳細機能を設定します（86 ページ）。

3G 設定

インターネットに接続するためのプロファイルなどの設定変更や新規作成ができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから  (3G 設定) をクリックします。
「3G 設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

EM chip PIN 管理

PIN (Personal Identification Number) とは、EM chip が不正に利用されることを防ぐために使われるパスワードです。PIN 認証の有効／無効の設定、PIN コードの認証や変更などを行うことができます。



4 各種機能を設定する

- **有効／無効にする場合**
 1. 「現在の PIN コード」に正しい PIN コードを入力します。
 2. 「適用」をクリックします。
- **認証を行う場合**
 1. 「現在の PIN コード」に正しい PIN コードを入力します。
 2. 「適用」をクリックします。
- **変更する場合（有効のとき）**
 1. 「PIN コード操作」から「変更する」を選択します。
 2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PIN コード操作	適用する操作を選択します。	有効にする、無効にする、 認証する、変更する	(なし)
現在の PIN コード	現在設定されている PIN コードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)※
新しい PIN コード	PIN コードを変更する場合に、新しい PIN コードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)
新しい PIN コードの確認	確認のため、新しい PIN コードを再入力します。	4～8桁の数字	(なし)
PUK コード	PIN ロック時に表示されます。 PIN ロック解除コード (PUK コード)を入力します。	8桁の数字	(なし)

※：お買い上げ時の EM chip の PIN コードは、「9999」に設定されています。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

説明

- PIN コード操作が有効の場合、本製品をパソコンに接続すると PIN コードの入力を求められます。LED ステータスランプの 3G ランプ（橙）が点滅していると、PIN コード入力待ち状態です。PIN コード入力は GD03W 設定ツール対応ブラウザを搭載した機器でのみ可能なため、PIN コードを入力できない無線 LAN 端末のみで使用する場合には、PIN コード操作を無効に設定してください。
- PIN コード操作が有効で認証されていない場合、GD03W 設定ツールのメニューリストで「接続」をクリック（モバイル機器用設定ツールではログイン）すると「PIN 認証」画面が表示されます。正しい PIN コードを入力し「適用」をクリックしてください。
- PIN コード入力を 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になり、PIN ロックを解除するには、PIN ロック解除コードの入力が必要です。PIN ロック解除コード（PUK コード）については、お問い合わせ先（120 ページ）にご確認ください。また、PIN ロック解除コード（PUK コード）を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先（120 ページ）にご確認ください。手続きに伴い手数料が発生することがあります。

周波数選択設定

ネットワークを照会するときを選択される周波数を指定します。



1. 項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
周波数	選択される周波数を指定します。	自動、 WCDMA1700、 WCDMA2100	自動

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意

- インターネット接続中は変更できません。インターネット接続モードを「マニュアル」にし、インターネット接続を切断してから操作してください。
- 「WCDMA2100」は国際ローミングでご利用いただく場合に必要な設定ですので、国内にてご利用の場合は「自動」もしくは「WCDMA1700」を設定してください。

4 各種機能を設定する

ネットワーク検索設定

接続できるネットワークを検索する方法を設定します。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
モード	検索モードを選択します。	自動、手動	自動
ネットワーク	モードで「手動」を選択し、「適用」ボタンをクリック後に表示されます。利用可能なネットワークを選択します。	(リスト項目)	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意

- インターネット接続中は変更できません。インターネット接続モードを「マニュアル」にし、インターネット接続を切断してから操作してください。
- 通常ご利用いただく場合は「自動」を選択してください。



接続モード設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定ができます。

1. 「プロファイルリスト」から、デフォルト（既定値）に設定するプロファイルを選択します。
2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大 16 件*	emb.ne.jp
インターネット接続モード	接続方法を選択します。	マニュアル、オート	オート
切断時間(分)	一定時間データの送受信がなかった場合に、インターネットが自動的に切断されるまでの時間を設定します。「インターネット接続モード」を「オート」に設定したときのみ設定できます。	5、10、15、30、60	10
MTU(Bytes)	最大転送ユニットサイズを指定します。	1400～1500	1500

※：お買い上げ時、本製品には以下の 4 つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除／編集できません。

emb.ne.jp	データプラン、スーパーライトデータプランなど、ご利用になる通信（プロトコル）に制限のない料金プラン用の接続先です。本製品の初期設定となっています。
emb2.ne.jp	データプラン B など、一部ご利用いただけない通信（プロトコル）のある料金プラン用の接続先です。ファイル交換（P2P）やオンラインゲーム、動画の一部などが利用できません。
myemobile	オンラインサポートサイト「My EMOBILE」専用の接続先です。 ※「My EMOBILE」への接続にかかる通信料は無料です。
rtc.data	プリペイド（前払い方式）サービス「EM チャージ」専用の接続先です。 ※ EM チャージのお客さまは「EM チャージ」以外の接続先は利用できません。

4 各種機能を設定する

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意

- インターネット接続モードが「オート」の場合、下記の動作となります。
 - 本製品をパソコンや付属の AC アダプタに接続している間は自動的にインターネット接続を行います。
 - インターネット接続中にインターネット接続モードを変更すると、接続が切断されます。「オート」に変更した場合は自動的にインターネットに接続されますが、「マニュアル」に変更した場合は手動でインターネット接続の操作が必要です。詳しくは、58 ページを参照してください。
 - 自動的にインターネット接続されるため、通信料が高額になる場合がありますのでご注意ください。また、ローミングサービスご利用時は、「マニュアル」に設定してお使いになるようお勧めします。



プロフィール設定

プロフィール（接続設定）を新規作成、編集、削除できます。

あらかじめ設定されている4つのプロフィール（emb.ne.jp、emb2.ne.jp、myemobile、rtc.data）以外に、最大12件までプロフィールを追加することができます。

66

The screenshot shows the 'EMOBILE GD03W 設定ツール' (Setting Tool) web interface. On the left is a navigation menu with '接続' (Connection), '基本情報' (Basic Information), 'かんたん設定' (Easy Setting), '設定' (Setting), and 'ヘルプ' (Help). The main content area is titled 'プロフィール設定' (Profile Setting) and contains the following instructions and form fields:

- プロフィールリスト:** 編集するプロフィールを選択します。
- プロフィール名:** プロファイルの名称を設定します。
- 接続番号:** ユーザー名、パスワード、この情報はお客種が契約しているインターネットサービスプロバイダー (ISP) にご確認のください。
- 認証方式:** この情報はお客種が契約しているインターネットサービスプロバイダー (ISP) にご確認のください。PAP: パスワードが暗号化されない認証方式です。CHAP: パスワードが暗号化される認証方式です。
- ISPから指定アドレスまたはアクセスポイント名が提供される場合には「スタティック」を選択します。提供されない場合には「ダイナミック」を選択すると自動的にこれらのパラメーターが取得されます。**

The form fields are filled with the following values:

- プロフィールリスト: emb.ne.jp(D)
- プロフィール名: emb.ne.jp
- 接続番号: 9999
- ユーザー名: em
- パスワード: **
- 認証方式: PAP
- APN: ダイナミック スタティック emb.ne.jp
- IPアドレス: ダイナミック スタティック

At the bottom of the form are buttons for '戻る' (Back), '保存' (Save), '削除' (Delete), and '取消' (Cancel).

COPYRIGHT (C) 2012 HUAWEI TECHNOLOGIES CO. LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

<例>既存のプロファイルを編集する場合

1. 「プロファイルリスト」から編集するプロファイルを選択します。

● 新規作成する場合

「プロファイル名」に任意の接続設定名を入力して、手順 2 以降を行います。

● 削除する場合

「プロファイルリスト」から削除する接続設定を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	編集／削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大 12 件 ^{※1}	emb.ne.jp
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）	emb.ne.jp
接続番号	インターネット接続先の番号です。	—	*99# ^{※2}
ユーザ名	ユーザ名を設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）	em
パスワード	パスワードを設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）	em ^{※3}
認証方式	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	PAP
APN	APN を指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	スタティック
	APN を設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）	emb.ne.jp
IP アドレス	IP アドレスを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	本製品のグローバル IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)

※ 1：お買い上げ時、本製品には以下の 4 つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除／編集できません。

emb.ne.jp	データプラン、スーパーライトデータプランなど、ご利用になる通信（プロトコル）に制限のない料金プラン用の接続先です。
emb2.ne.jp	データプラン B など、一部ご利用いただけない通信（プロトコル）のある料金プラン用の接続先です。ファイル交換（P2P）やオンラインゲーム、動画の一部などが利用できません。
myemobile	オンラインサポートサイト「My EMOBILE」専用の接続先です。 ※ 「My EMOBILE」への接続にかかる通信料は無料です。
rtc.data	プリペイド（前払い方式）サービス「EM チャージ」専用の接続先です。 ※ EM チャージのお客さまは「EM チャージ」以外の接続先は利用できません。

※ 2：変更できません。

※ 3：画面には「●●」で表示されます。

3. 設定が完了したら「保存」ボタンをクリックします。

4 各種機能を設定する

無線 LAN 設定

無線 LAN 機能の各種設定ができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから （無線 LAN 設定）をクリックします。「無線 LAN 設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

無線 LAN 基本設定

無線 LAN の基本的な機能を設定できます。

無線LAN基本設定

- SSID: 32文字の半角英数字で無線LANネットワークの名前を設定します。
- 国名/チャンネル: 無線LANは国ごとに利用可能なチャンネルが決まっています。ご利用の各国/地域に合わせた設定を必ず行ってください。
- IEEE802.11モード:
 - b: GD03Wへの接続はIEEE802.11bのみ可能です。
 - g: GD03Wへの接続はIEEE802.11gのみ可能です。
 - g+: GD03Wへの接続はIEEE802.11b/gどちらも可能です。
 - g/n: GD03Wへの接続はIEEE802.11b/g/nいずれも可能です。
- SSIDステルス:
 - 有効: 無線LAN端末からSSIDを検索できないようにし、GD03Wの存在を第三者に知られなくします。無効: 無線LAN端末からSSIDを検索できる状態になります。
- プライバシーセレータ:
 - 有効: GD03Wに接続した無線LAN端末ごとの直接通信を禁止します。無効: GD03Wに接続した無線LAN端末ごとの直接通信を可能にします。

無線LAN: 有効
 SSID: GD03W-XXXXXXXXXXXX
 国名: 日本
 チャンネル: Auto
 IEEE802.11モード: b/g/n
 速度: Auto
 SSIDステルス: 無効
 プライバシーセレータ: 有効

<戻る 適用 取消

COPYRIGHT (C) 2012 HUAWEI TECHNOLOGIES CO. LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
無線 LAN	無線 LAN 機能を設定します。	有効、無効	有効
SSID	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大 32 文字までの半角英数字、「_」、「-」、「」、「(半角スペース)」	※ 1
国名	国名を選択します。	(リスト項目)	日本
チャンネル	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11 モード	無線 LAN 機能の動作モードを選択します。	b、g、b/g、b/g/n	b/g/n
速度	無線 LAN の通信速度を設定します。	Auto、1、2、5.5、6、7.2、9、11、12、14.4、18、21.7、24、28.9、36、43.3、48、54、57.8、65、72.2	Auto
SSID ステルス ^{*2}	SSID が表示されないように設定します。	有効、無効	無効

4 各種機能を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プライバシーセレータ	本製品に接続している無線 LAN 端末（パソコンなど）の相互通信を禁止するかどうかを設定します。有効にした場合、LAN 接続でのファイル共有などが利用できません。	有効、無効	有効

※ 1：お買い上げ時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー（WEP キー、WPA キー）については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。

※ 2：「有効」に設定すると、WPS 機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意

- これらの設定を変更すると、無線 LAN で接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の接続設定を変更して、本製品の無線 LAN 機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。
- 無線 LAN に許容される通信速度やチャンネルなどの設定値は、国によって異なります。本製品を日本国外でお使いになる場合には、正しい国名を設定して、各国の通信事情に十分注意してご利用ください。

無線 LAN セキュリティ設定

無線 LAN のセキュリティ機能を設定できます。

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IEEE802.11 認証	認証方式を選択します。 「Auto(Open/Shared)」を選択すると WEP 認証方式として Open System または Shared Key を自動的に選択します。	Auto(Open/Shared)、Open System、Shared Key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	Auto(Open/Shared)
暗号化方式	暗号化モードを選択します。	暗号化なし※ ¹ 、WEP	WEP
WEP キー 1～4	「IEEE802.11 認証」で「Auto(Open/Shared)」、「Open System」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。 WEP キーを設定します。	64bit キー： 5 文字の半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く） または 10 桁の 16 進数（0～9、A～F） 128bit キー： 13 文字の半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く） または 26 桁の 16 進数（0～9、A～F）	WEP キー（WEP キー 1 のみ）※ ²
現在の WEP キー	「IEEE802.11 認証」で「Auto(Open/Shared)」、「Open System」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。 デフォルト（既定値）の WEP キーを設定します。	1～4	1
WPA 暗号化方式	「IEEE802.11 認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。 暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、AES + TKIP	AES
WPA 事前共有キー	「IEEE802.11 認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。 使用する WPA 事前共有キーを指定します。	8 文字以上、最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）、または 64 桁の 16 進数（0～9、A～F）	※ ²

※¹：「暗号化なし」に設定すると、IEEE802.11 認証は「Open System」になります。

※²：お買い上げ時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー（WEP キー、WPA キー）については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

4 各種機能を設定する

注意

- これらの設定を変更すると、既に接続設定済みの無線 LAN 端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の接続設定を変更してください。
- 通信の安全性を高めるために、認証方式は WEP よりも WPA/WPA2 に設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。
- WPA/WPA2 のキー更新頻度は 6000 秒に固定されており、変更することはできません。



WPS 設定

無線 LAN 機能が有効のときに WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能を開始したり、WPS 用の PIN コードが指定された WPS 対応機器を接続するときには指定されている PIN コードを設定したりします。

注意

暗号化方式が WEP または暗号化なしのときは WPS 機能を使用できません。WPS 機能を利用する前に、無線 LAN セキュリティ設定で暗号化方式を WPA/WPA2 に変更する必要があります。



● WPS 設定を開始する場合

1. 「開始」ボタンをクリックします。

約 2 分間 WPS 機能が有効になります。有効な時間内に無線 LAN 端末で WPS 機能の接続操作を行います。

● WPS PIN を設定する場合

1. 項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN	WPS 対応機器に指定されている PIN コードを設定します。	8 桁の半角数字	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

説明

WPS を実行するには無線 LAN がオンになっている必要があります。無線 LAN がオンになっていることをご確認の上、WPS 設定を行ってください。WPS PIN を設定すると、自動的に本製品の WPS 機能がオンになります。約 2 分以内に、WPS 対応機器で WPS 機能の接続操作を行ってください。



MAC アドレスフィルタリング設定

無線 LAN 端末の MAC アドレスを登録して無線 LAN 接続の許可／禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
MAC アドレスフィルタリングモード	MAC アドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	無効、許可、拒否※	無効
MAC アドレス	接続を許可、または禁止する無線 LAN 端末の MAC アドレスを 10 個まで設定できます。	00 ～ FF の 6 組の番号	(なし)

※：「許可」と「拒否」を同時に設定することはできません。

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意

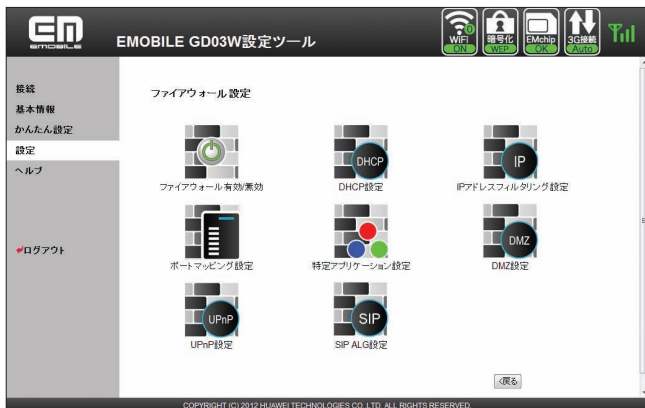
- これらの設定を変更すると、無線 LAN で接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の MAC アドレスを確認し、正しく設定しなおしてください。
- これらの設定を有効にしている場合、許可されていない無線 LAN 端末は、WPS 機能を利用して接続できなくなります。

4 各種機能を設定する

セキュリティに関する機能の設定をする（ファイアウォール設定）

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから （ファイアウォール設定）をクリックします。「ファイアウォール設定」アイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

ファイアウォール有効／無効

ファイアウォール機能の有効／無効などを設定します。

ファイアウォールを有効にするとインターネットとLANの間を出入りする通信を監視し、インターネットからの不正な侵入を防ぐことができます。

※不正な侵入を完全に防ぐことを保証するものではありません。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールを有効にする	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
IP アドレスフィルタを有効にする	IP アドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
WAN ポート PING 応答を無効にする	WAN 側からの Ping に応答するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オフ)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

説明


ファイアウォールを有効に設定すると、外部からの LAN 側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、これらの制限を回避することができます。








DHCP 設定

LAN 内の端末に IP アドレスを割り当てる機能を設定します。

75

**EMOBILE** EMOBILE GD03W 設定ツール



接続
基本情報
かんたん設定
設定
ヘルプ

ログアウト

DHCP 設定

- 工場出荷設定では DHCP サーバ機能は有効になっています。開始アドレスと終了アドレスの範囲から IP アドレスを割り当てます。DHCP サーバ機能を無効に設定すると GD03W に接続できなくなる場合があります。通常は有効のままお使いください。

IP アドレス:

サブネットマスク:

DHCP サーバ: 有効 無効

開始 IP アドレス:

終了 IP アドレス:

DHCP リースタイム (秒):

DNS 設定: ダイナミック スタティック

プライマリ DNS:

セカンダリ DNS:

COPYRIGHT (C) 2012 FUJIEI TECHNOLOGIES CO. LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

4 各種機能を設定する

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IP アドレス	本製品のプライベート IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	192.168.1.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0～255 の 4 組の番号	255.255.255.0
DHCP サーバ	DHCP 機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
開始 IP アドレス	無線 LAN 端末に割り当てる最小の IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	192.168.1.100
終了 IP アドレス	無線 LAN 端末に割り当てる最大の IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	192.168.1.200
DHCP リースタイム (秒)	IP アドレスのリースタイムを設定します。	60～86400	86400
DNS 設定	DNS サーバアドレスを DHCP 機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリ DNS	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	(なし)
セカンダリ DNS	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0～255 の 4 組の番号	(なし)

2. 設定が完了したら、「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

3. 「OK」をクリックします。

設定内容が適用され、自動的に本製品が再起動し、ログイン画面に戻ります。約 60 秒後に再起動が完了します。

- ・ 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

注意

- ・ 「IP アドレス」と「開始 IP アドレス」、「終了 IP アドレス」には、同じサブネットワーク内の IP アドレスを指定してください。
- ・ 「終了 IP アドレス」には、「開始 IP アドレス」より大きい IP アドレスを指定してください。
- ・ 上記の設定を変更すると、GDO3W 設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、パソコンの再起動後、正しい IP アドレスを指定して GDO3W 設定ツールを起動しなおしてください。
- ・ 「IP アドレス」または「サブネットマスク」を変更すると、「IP アドレスフィルタリング設定」「ポートマッピング設定」「DMZ 設定」の設定変更が必要になる場合があります。


IP アドレスフィルタリング設定






ファイアウォールの基本的な機能です。

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。最大 16 件まで登録できます。

注意 この機能を利用するには、「ファイアウォール有効 / 無効」の「IP アドレスフィルタを有効にする」をオンに設定しておく必要があります (74 ページ)。

説明 サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。本製品には、意図しない情報漏えいを防ぐためあらかじめ 9 つのフィルタ条件が設定されています。


EMOBILE GD03W 設定ツール

IPアドレスフィルタリング設定

- 設定したルールによってパケットをフィルタリングします。
LAN/WANポート番号:ポート番号の設定範囲は1~65535です。
注意:設定は追加更新ボタンにて設定一覧に追加更新後、更新ボタンをクリックすることで有効になります。
- 意図しない情報漏えいを防ぐため、本製品には予め9つのフィルタ条件が設定されています。
特に必要がなければ削除せずそのままご利用ください。

プロトコル: Both

LAN側IPアドレス:

WAN側IPアドレス:

種別: 任意

ステータス: 無効

LANポート番号:

WANポート番号:

方向: OUT

戻る
追加更新
適用
取消

設定一覧

LAN側IPアドレス	LANポート番号	WAN側IPアドレス	WANポート番号	プロトコル	ステータス	操作
192.168.1.*	1-65535	****	135-139	Both	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	445	Both	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	2049	Both	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	1243	TCP	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	12345	TCP	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	27374	TCP	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	31785	TCP	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	31789	TCP	有効	修 消
192.168.1.*	1-65535	****	31791	UDP	有効	修 消

COPYRIGHT (C) 2012 HUAMEI TECHNOLOGIES CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

77

4 各種機能を設定する

● ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	Both、TCP、UDP	※ 1
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	※ 1
LAN 側 IP アドレス	ルールを適用する LAN 側(送信元) 端末の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」※ 2	※ 1
LAN ポート番号	ルールを適用する LAN 側(送信元) ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 1
WAN 側 IP アドレス	ルールを適用する WAN 側(送信先) 端末の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」※ 2	※ 1
WAN ポート番号	ルールを適用する WAN 側(送信先) ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 1
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否※ 3
方向	ルールを適用するパケットの送信方向です。	OUT	OUT※ 3

※ 1 : お買い上げ時、本製品には9つのフィルタ条件が設定されています。116 ページの ※ 6 を参照してください。

※ 2 : 「*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. *.*.*
2. 10.*.*
3. 10.10.*
4. 10.10.10.*

LAN 側 IP アドレスの場合は、同じサブネット内の IP アドレス範囲内でワイルドカードが適用されます。

<例>

本製品をお買い上げ時の状態でお使いの場合、LAN 側 IP アドレスは「192.168.1.*」となります。DHCP 設定の IP アドレスを「192.168.1.1」、サブネットマスクを「255.255.0.0」に設定した場合は、LAN 側 IP アドレスは「192.168.*.*」となります。

※ 3 : 変更できません。

2. 「追加 / 更新」ボタンをクリックします。

・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順 1 ~ 2 を繰り返します。


3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。


4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている  (編集) アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。
2. 設定を変更し、「追加 / 更新」ボタンをクリックします。
 - ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを変更できます。
3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている  (削除) アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
2. 「OK」をクリックします。
グレー表示部分が削除されます。
 - ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを削除できます。
3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

ポートマッピング設定

インターネットから LAN 内の特定の端末にアクセスできるようにします。サーバや FTP を公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセージングソフトなどを使用する場合に設定します。最大 16 件まで登録できます。

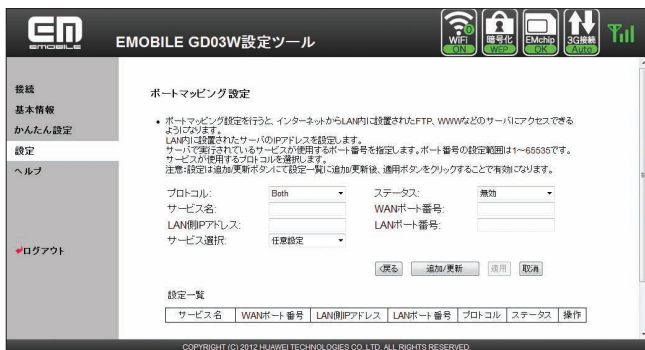
注意

この機能では LAN 側端末を IP アドレスで指定するため、公開するサーバには、DHCP 設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的な IP アドレスを、手動で設定する必要があります (75 ページ)。

説明

セキュリティ対策などのためにポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

4 各種機能を設定する



● ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	Both, TCP, UDP	Both
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効, 無効	無効
サービス名	ルールに任意の名前を付けます。	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 (, " ; : < > & \ ¥ は除く)	(なし)
WAN ポート番号	ルールを適用する WAN 側 (送信元) ポート番号を設定します。	1 ~ 65535	(なし)
LAN 側 IP アドレス	サーバとして公開する LAN 側端末の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
LAN ポート番号	サーバとして公開する LAN 側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。ポート番号を変換する必要がない場合は、「WAN ポート番号」と同じ値を設定します。	1 ~ 65535	(なし)
サービス選択※	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(任意設定)

※：一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「任意設定」を選択し、各項目を手動で設定してください。

2. 「追加 / 更新」ボタンをクリックします。

- ・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順 1 ~ 2 を繰り返します。


3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている （編集）アイコンをクリックします。

項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

2. 設定を変更し、「追加 / 更新」ボタンをクリックします。

・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている （削除）アイコンをクリックします。

項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

2. 「OK」をクリックします。

グレー表示部分が削除されます。

・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを削除できます。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

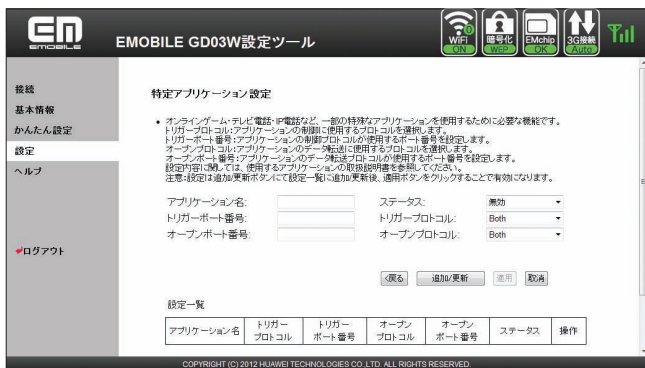
4 各種機能を設定する



特定アプリケーション設定

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。最大 16 件まで登録できます。

説明 アプリケーションが使用するポート番号とプロトコルについては、お使いのアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。



82

● ルールを登録する場合


1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
アプリケーション名	ルールに任意の名前を付けます。	最大 40 文字までの 半角英数字と半角記号 (, " ; < > & \ ¥ は除く)	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定 します。	有効、無効	無効
トリガーポート番号	制御データ用のポート番号を設定 します。	1 ~ 65535	(なし)
トリガープロトコル	制御データに使用するプロトコル を設定します。	Both、TCP、UDP	Both
オープンポート番号	データ転送用のポート番号、また はポート番号の範囲を 5 つまで設 定できます。	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」 で連結※ 複数指定する場合は「,」 で連結	(なし)
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択 します。	Both、TCP、UDP	Both


※：範囲指定する場合、開始ポート番号と終了ポート番号の差は 100 以下にしてください。

2. 「追加 / 更新」 ボタンをクリックします。
 - ・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順 1 ~ 2 を繰り返します。
3. 設定が完了したら「適用」 ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」 をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている  (編集) アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。
2. 設定を変更し、「追加 / 更新」 ボタンをクリックします。
 - ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを変更できます。
3. 設定が完了したら「適用」 ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」 をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている  (削除) アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
2. 「OK」 をクリックします。
グレー表示部分が削除されます。
 - ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを削除できます。
3. 設定が完了したら「適用」 ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」 をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

4 各種機能を設定する



DMZ 設定

LAN 内の特定の端末を、他の端末から隔離された DMZ ホストとして設定することができます。Web サーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。

注意

- DMZ ホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお願いいたします。
- この機能では LAN 側端末を IP アドレスで指定するため、DMZ ホストになる端末には、DHCP 設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的な IP アドレスを、手動で設定する必要があります（75 ページ）。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZ	DMZ ホストを設定するかどうかを選択します。	有効、無効	無効
DMZ IP アドレス	DMZ ホストの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.100

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

UPnP 設定

UPnP 対応の周辺機器、AV 機器、電化製品、またはメッセージャソフトなどの UPnP 対応アプリケーションを使用するときに設定します。



1. UPnP 機能の有効/無効を選択します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnP	UPnP 機能を使用するかどうかを選択します。	有効、無効	有効

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

SIP ALG 設定

SIP アプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。



1. 各項目を設定します。


設定項目	説明	設定範囲	初期値
SIP ALG を有効にする	SIP ALG 機能を有効にするかどうかを選択します。	(オン、オフ)	(オフ)
SIP ポート番号	SIP サービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。	1 ~ 65535	5060

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

4 各種機能を設定する

システム設定

GD03W 設定ツールのログインパスワードを変更したり、各設定をお買い上げ時の状態に戻したりするなど、GD03W 設定ツール全体の設定や操作ができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから （システム設定）をクリックします。「システム設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

ログインパスワード変更

GD03W 設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



1. 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力します。
パスワードは、最大 15 文字までの半角英数字と半角記号（, " : ; < > & \ ¥ は除く）で設定します。
2. 「変更」ボタンをクリックします。

バックアップ & リストア

GD03W 設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。



● バックアップ操作

1. 現在の設定を保存するには、「バックアップ」ボタンをクリックします。
2. 確認画面が表示されたら、「保存」をクリックします。
3. 保存先フォルダとファイル名を指定し、「保存」をクリックします。bak ファイル形式で保存されます。

注意

・ブラウザの設定によっては、保存先フォルダとファイル名を指定できない場合があります。

● リストア操作

1. 「参照 ...」ボタンをクリックして読み込むファイルを指定します。
2. 「リストア」ボタンをクリック→「OK」をクリックします。
設定内容が読み込まれ、「ログイン」画面に戻ります。
 - ・設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

4 各種機能を設定する

工場出荷設定

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

※ EM chip の登録内容は削除されません。



1. 「リストア」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
2. お買い上げ時の状態に戻すには、「OK」ボタンをクリックします。
設定内容が変更され、自動的に本製品が再起動し、ログイン画面に戻ります。約 60 秒後に再起動が完了します。
 - 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

88

本体再起動

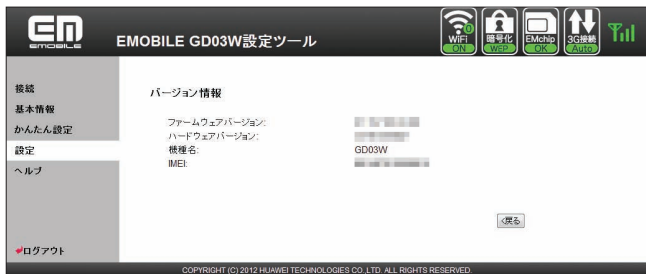
本製品を再起動することができます。



1. 「再起動」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
2. 「OK」ボタンをクリックすると、本製品が再起動され、ログイン画面に戻ります。
再起動には、約 60 秒かかります。
 - 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

バージョン情報

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。



※ 実際の表示とは異なります。

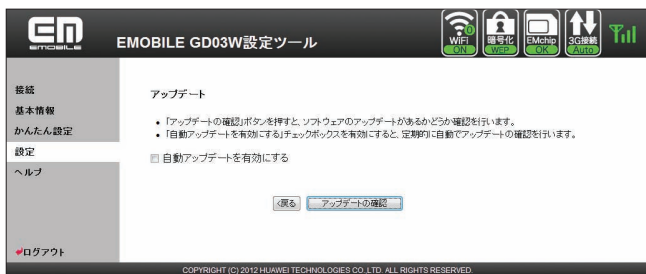
アップデート

最新のソフトウェアをダウンロードし、アップデートできます。

注意

- ・ オンラインアップデートを実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。

89



1. 「アップデートの確認」ボタンをクリックします。
ソフトウェアバージョンのチェックが開始されます。
 - ・ インターネット接続確認の画面が表示されたら「OK」をクリックします。
2. 新しいバージョンの情報が表示されたら、「今すぐ更新」ボタンをクリックします。
 - ・ 本製品のソフトウェアが最新の場合は、最新版である旨のメッセージが表示されます。「戻る」をクリックし、そのままお使いください。
3. 「開始」ボタンをクリックします。
4. 「使用許諾契約」の内容を確認し、同意する場合は「同意」ボタンをクリックします。
 - ・ インターネット接続確認の画面が表示されたら「OK」をクリックします。
5. アップデートが完了したら、「再起動」ボタンをクリックします。
再起動すると、アップデートされたソフトウェアが反映されます。

4 各種機能を設定する

● 更新ソフトウェアの自動確認を設定する場合

1. 「自動アップデートを有効にする」をクリックします。

- ・ インターネット接続確認の画面が表示されたら「OK」をクリックします。

サポート情報を確認する（ヘルプ）

本製品や各種サービスに関する情報、問題の対処方法などは、こちらのヘルプページよりイー・モバイル公式サイトへアクセスしてください。

The screenshot shows the 'EMOBILE GD03W 設定ツール' (EMOBILE GD03W Setting Tool) interface. At the top right, there are icons for WiFi, 4G LTE, Security, EMob, 3G, and T-Mobile. The main content area is titled 'ヘルプ' (Help) and contains the following text:

イーモバイル公式サイトには製品、サービスに関する情報及びオンラインによる各種サービスが用意されています。ご不明な点などありましたら、下記のURLをご参照ください。

イーモバイル公式サイト: <http://emobile.jp/>
お客様サポート: <http://emobile.jp/support/>

On the left side, there is a navigation menu with options: 接続 (Connection), 基本情報 (Basic Information), かんたん設定 (Easy Setup), 設定 (Settings), ヘルプ (Help), and ログアウト (Logout). The footer of the page reads 'COPYRIGHT (C) 2012 HUAWEI TECHNOLOGIES CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED'.

モバイル機器用設定ツールについて

iPod touch などのモバイル機器から設定ツールにアクセスすると、モバイル機器用の設定画面が表示されます。

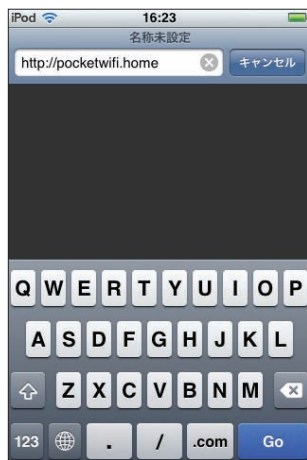
モバイル機器用設定ツールでは、かんたん設定（54 ページ）と同様の設定が可能です。

注意

- すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- 本製品の詳細な動作設定については、51 ページ「GDO3W 設定ツールについて」を参照してください。
- PC 用の設定ツールと比較して、一部機能が省略されています。

設定ツールを起動する (iPod touch の例)

1. iPod touch を起動し、本製品と無線 LAN で接続します。
2. Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「<http://pocketwifi.home>」と入力します。



注意

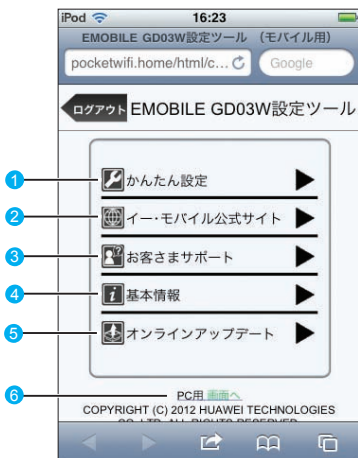
PC 用の設定ツール画面が表示された場合は、画面左下の「モバイル用画面へ」をタッチしてください。

4 各種機能を設定する

3. ログイン画面が表示されます。パスワードを入力して、「ログイン」をタッチします。
- お買い上げ時の設定ツールのログインパスワードは、WEP キーと同じものが設定されています。WEP キーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「WEP Key」欄を参照してください。
 - ユーザー名は「admin」で固定されています。変更・入力できません。
 - 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。
 - PC 用の設定ツール画面を表示するときは、「PC 用画面へ」を選択してください。



4. 設定ツールのトップページが表示されます。



① **かんたん設定**

かんたん設定画面を表示します。主な設定項目は、PC用設定ツールと同様です。
詳細は、54 ページ「かんたん設定を使用して GD03W の設定を行う」を参照してください。

② **イー・モバイル公式サイト**

イー・モバイルの公式サイトを表示します。ページを表示するにはインターネットへの接続が必要です。

③ **お客さまサポート**

イー・モバイルのお客さまサポートを表示します。ページを表示するにはインターネットへの接続が必要です。

④ **基本情報**

現在のインターネットや無線 LAN の接続情報を表示します。

⑤ **オンラインアップデート**

無線 LAN 接続した無線 LAN 対応端末から、本製品のアップデートを行います(101 ページ)。

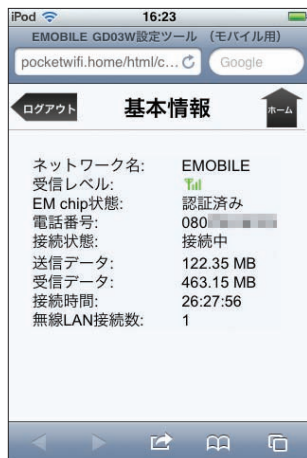
⑥ **PC 用画面へ**

PC 用の設定ツール画面を表示します (52 ページ)。

4 各種機能を設定する

基本情報を確認する (iPod Touch の例)

1. 設定ツールのトップページで「基本情報」をタッチします。



設定項目	説明
ネットワーク名	現在接続中のネットワーク名を表示します。
受信レベル	📶 ⇄ 📶 : 受信レベル「強」⇄「弱」
EM chip 状態	EM chip (エムチップ) の認証状態を表示します。
電話番号	EM chip (エムチップ) に登録されている電話番号を表示します。
接続状態	インターネットへの接続状況を表示します。 インターネット接続モードが「マニュアル」の場合、インターネットへの接続または切断が可能です (58 ページ)。
送信データ	累計の送信データ量を表示します。
受信データ	累計の受信データ量を表示します。
接続時間	接続時間を表示します。
無線 LAN 接続数	本製品へ無線接続している機器の台数を表示します。

注意

- ・表示される受信データ／送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。

画面左上の「ログアウト」をタッチすると、設定ツールからログアウトします。
右上の「ホーム」をタッチすると、設定ツールのトップページに戻ります。



かんたん設定を使用する (iPod touch の例)

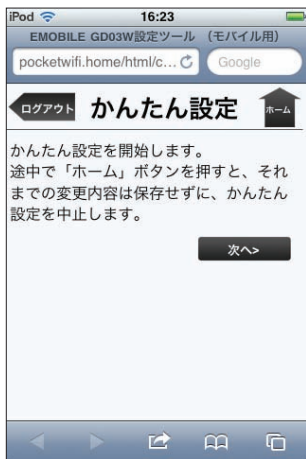
かんたん設定では、本製品をご利用する上で必要な主要な設定項目を 1～4 のステップで簡単に行うことができます。

かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

注意

- 変更内容は、最後に「完了」ボタンを押した後に保存されます。途中でログアウトまたはホームに戻ると、それまでの変更内容は保存せずに、かんたん設定を中止します。
- かんたん設定では、主要な設定項目のみの設定を行います。その他詳細な項目の設定は、PC 用設定ツール (51 ページ) を使用してください。

1. 設定ツールのトップページで「かんたん設定」をタッチします。
2. かんたん設定開始画面で「次へ」ボタンをタッチします。



4 各種機能を設定する

3. ステップ 1 が表示されます。ステップ 1 では接続先 APN を設定します。プロフィールリストからプロフィールを選択して、「次へ」をタッチします。
プロフィールについては、65 ページ「接続モード設定」および 66 ページ「プロフィール設定」を参照してください。



設定項目	説明	初期値
APN	APN を設定します。	emb.ne.jp

4. ステップ2が表示されます。ステップ2では無線LANの設定をします。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。

無線LAN基本設定については、69ページ「無線LAN基本設定」もあわせて参照してください。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大 32 文字までの半角英数字、「_」、「-」、「 」、「(半角スペース)」	※ 1
SSID ステルス※ 2	SSID が表示されないように設定します。	有効、無効	無効

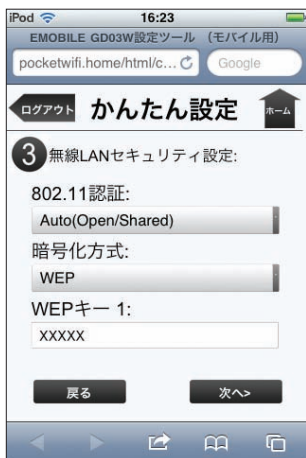
※ 1：お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

※ 2：「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

4 各種機能を設定する

5. ステップ3が表示されます。ステップ3では無線LANのセキュリティ設定をします。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。

無線LANセキュリティ設定については、70ページ「無線LANセキュリティ設定」もあわせて参照してください。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
IEEE802.11 認証	認証方式を選択します。「Auto(Open/Shared)」を選択すると WEP 認証方式として Open System または Shared Key を自動的に選択します。	Auto(Open/Shared)、Open System、Shared Key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	Auto(Open/Shared)
暗号化方式	暗号化モードを選択します。	暗号化なし ^{*1} 、WEP	WEP
WEP キー 1	「IEEE802.11 認証」で「Auto(Open/Shared)」、「Open System」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。WEP キーを設定します。	64bit キー： 5 文字の半角英数字と半角記号（. * ; < > & \ ¥ は除く） または 10 桁の 16 進数（0～9、A～F） 128bit キー： 13 文字の半角英数字と半角記号（. * ; < > & \ ¥ は除く） または 26 桁の 16 進数（0～9、A～F）	WEP キー（WEP キー 1 のみ） ^{*2}
WPA 暗号化方式	「IEEE802.11 認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、AES + TKIP	AES

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPA 事前共有キー	「IEEE802.11 認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。使用する WPA 事前共有キーを指定します。	8 文字以上、最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）、または 64 桁の 16 進数（0～9、A～F）	※ 2

※ 1 : 「暗号化なし」に設定すると、IEEE802.11 認証は「Open System」になります。

※ 2 : お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。

6. ステップ 4 が表示されます。ステップ 4 では設定ツールにログインする際のログインパスワードの設定をします。

現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力します。

パスワードは、最大 15 文字までの半角英数字と半角記号（. * : ; < > & \ ¥ は除く）で設定します。

設定を変更しない場合は「スキップ」ボタンをタッチします。

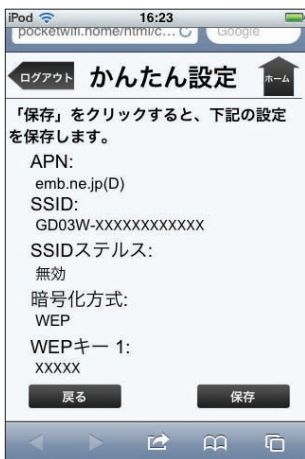
新しくパスワードを変更した場合は「次へ」ボタンをタッチします。



4 各種機能を設定する

7. ここまで行った設定内容を表示します。

設定内容を確認したら、「保存」をタッチして設定内容を保存します。



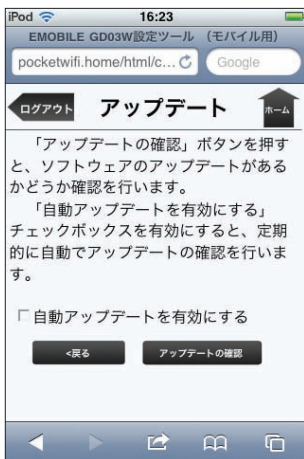
注意

- 設定を変更後に引き続きモバイル機器用設定ツールを使用する場合は、設定ツールに再度アクセスする必要があります。
- インターネット接続中に設定を変更すると、接続が切断されることがあります。接続モードが「オート」の場合は、自動的にインターネットに接続します。接続モードが「マニュアル」の場合は、「基本情報を確認する」(94 ページ) からインターネットへの接続/切断の操作を行ってください。

オンラインアップデートを使用する (iPod Touch の例)

モバイル機器で、最新のソフトウェアをダウンロードし、アップデートできます。

1. 設定ツールのトップページで「オンラインアップデート」をタッチします。
2. 「アップデートの確認」ボタンをクリックします。



ソフトウェアバージョンのチェックが開始されます。

- ・ インターネット接続確認の画面が表示されたら「OK」をクリックします。

3. 新しいバージョンの情報が表示されたら、「今すぐ更新」ボタンをクリックします。



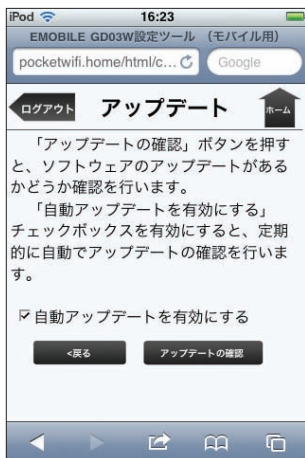
4 各種機能を設定する

- ・ 本製品のソフトウェアが最新の場合は、最新版である旨のメッセージが表示されます。「戻る」をクリックし、そのままお使いください。

4. 「開始」ボタンをクリックします。
5. 「使用許諾契約」の内容を確認し、同意する場合は「同意」ボタンをクリックします。
 - ・ インターネット接続確認の画面が表示されたら「OK」をクリックします。
6. アップデートが完了したら、「再起動」ボタンをクリックします。
再起動すると、アップデートされたソフトウェアが反映されます。

● 更新ソフトウェアの自動確認を設定する

1. 「自動アップデートを有効にする」をクリックします。



- ・ インターネット接続確認の画面が表示されたら「OK」をクリックします。

5 故障と思われる前に

困ったときは 104

症状	参照ページ
1. パソコンが本製品を認識しない。	104
2. 本製品をパソコンに接続しても、セットアップが開始されない。	105
3. 無線 LAN 端末を接続できない。	106
4. インターネットへの接続に失敗した。	106
5. 通信がすぐに切れる。	106
6. 通信速度が遅く感じる。	107
7. PIN コードを忘れた。PIN ロック解除コードを知らない。EM chip が完全ロック状態である。	107
8. EM chip が認識されない。	107
9. 本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻したい。	107
10. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのか判らない。	107
11. 「取扱説明書 (本書)」を参照する。	108
12. 音声チャットやビデオチャットの接続が失敗する。	108

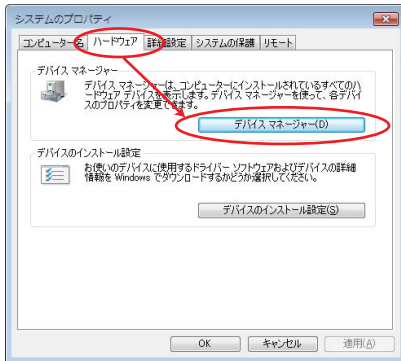
5 故障と思われる前に

まず、以下の項目をお調べください。それでも問題が解決できない場合は、お問い合わせ先(120 ページ)にご相談ください。

困ったときは

1. パソコンが本製品を認識しない。

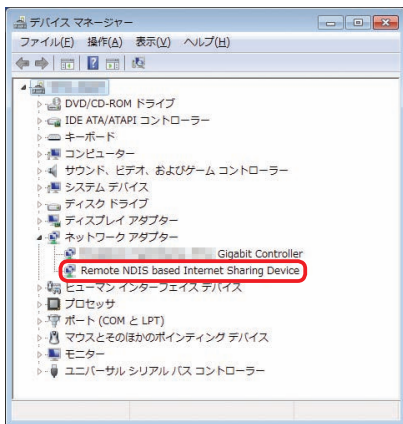
1. 本製品がパソコンの USB ポートに接続されているかどうかを確認してください。
 2. 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- Windows 7 および Vista の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。
1. 「コンピューター」(Windows Vista の場合は「コンピュータ」) を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックして、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」(Windows Vista の場合は「続行」) をクリックします。
 2. 「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、次の画面を表示させます。



説明

Windows XP をお使いの場合、「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」を選択すると、「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択して上の画面を表示させます。

3. 「デバイスマネージャー」をクリックし、線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。(COM ポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)



- ネットワークアダプター
Remote NDIS based Interface Sharing Device

- Mac の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

1. 「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダをダブルクリックして開き、「ターミナル」をダブルクリックして起動します。
2. ターミナルウィンドウが表示されたら、次のように入力します。
`ioreg -p IOUSB -w -S | grep HUAWEI`
3. 次の情報が表示されることを確認します。
`HUAWEI xxxx@xxxx`

2. 本製品をパソコンに接続しても、セットアップが開始されない。

1. Windows 7 をお使いの場合は、「スタート」→「コンピューター」(Windows Vista の場合は「コンピュータ」、Windows XP の場合は「マイコンピュータ」)→「GDO3W」をダブルクリックします。
Mac をお使いの場合は、Finder の画面を表示し、「デバイス」→「GDO3W」→「EMOBILE GDO3W Setting Tool」をダブルクリックします
2. ご利用の PC にセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作についてはセキュリティソフトの取扱説明書をご確認ください。

5 故障と思われる前に

3. 無線 LAN 端末を接続できない。

1. 本製品と無線 LAN 端末の無線 LAN 機能がオンになっていることを確認してください。
2. 正しい WEP キーを入力しているか、確認してください。WEP キーを忘れた場合は、本製品をリセットするか、70 ページ「無線 LAN セキュリティ設定」を参照して WEP キーを設定しなおし、もう一度接続の操作を行ってください。
3. WPA または WPA2 の暗号化方式を設定している場合は、正しい WPA 事前共有キーを設定しているか、確認してください。WPA 事前共有キーを忘れた場合は、70 ページ「無線 LAN セキュリティ設定」を参照して WPA 事前共有キーを設定しなおし、もう一度接続の操作を行ってください。
また、無線 LAN 端末によっては、WPA/WPA2 の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線 LAN 端末の取扱説明書をご確認ください。
4. WPS 機能で接続できない場合は、無線 LAN 端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線 LAN 機能を手動で設定する必要があります。35 ページ「3 無線 LAN で接続する」を参照してください。
5. WPS 用の PIN コードが指定された無線 LAN 端末を接続する場合は、正しい PIN コードを設定しているか、確認してください。詳しくは、72 ページを参照してください。

4. インターネットへの接続に失敗した。

1. サービスエリア内であることをご確認ください。
2. 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
3. 時間帯によって接続先が混雑していることがありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。
4. GD03W 設定ツールを起動し、3G 設定やネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。詳しくは、61 ページ「3G 設定」を参照してください。

5. 通信がすぐに切れる。

1. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
2. 本製品を接続しているパソコンの電池残量を確認してください。充電するなどして使用してください。
3. 本製品とパソコンなどが、無線 LAN または USB により正しく接続されていることを確認してください。
4. 本製品と無線 LAN 端末を無線 LAN で接続している場合には、本製品をパソコンなどから取り外してもう一度接続してください。
5. 本製品とパソコンを USB ケーブルで接続している場合には、本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
6. 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

6. 通信速度が遅く感じる。

1. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
2. 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

7. PIN コードを忘れた。PIN ロック解除コードを知らない。EM chip が完全ロック状態である。

お問い合わせ先（120 ページ）にご連絡ください。

8. EM chip が認識されない。

1. EM chip が正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳細は 25 ページ「EM chip を取り付け」を参照してください。
2. EM chip が変形していないことを確認してください。
3. EM chip の金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
4. EM chip（特に金属端子部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
5. 1 から 4 までをすべて確認・お試しくださいそれでも改善しない場合は、お問い合わせ先（120 ページ）にご連絡ください。

9. 本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻したい。

※ EM chip の登録内容は削除されません。

1 ページの「本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すには」を参照してください。本操作を行うと、本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

10. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのか判らない。

● Windows 7 および Windows Vista の場合

1. [スタート] → [コントロールパネル] をクリックして、[コントロールパネル] 画面を表示します。
2. [ユーザーアカウントと家族のための安全設定] をクリックして、次の画面で [ユーザーアカウント] をクリックします。
3. 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

● Windows XP の場合（手順はクラシック表示を例としています。）

1. [スタート] をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
2. 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
3. [スタート] → [コントロールパネル] をクリックして、[コントロールパネル] 画面を表示します。

5 故障と思われる前に

4. [ユーザーアカウント] をクリックします。
5. 表示された画面の「ユーザー名」から、2. で調べたユーザー名〇〇〇を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

● Mac の場合

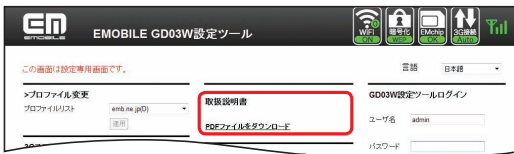
1. アップルメニューから「システム環境設定…」を選択します。
2. 「システム環境設定…」の画面で、「システム」の「アカウント」をクリックします。
3. 画面の左側に現在ログインしている「マイアカウント」のユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「管理者」であれば管理者権限でログインしていますので、本製品をセットアップすることができます。

11. 「取扱説明書（本書）」を参照する。

取扱説明書の PDF ファイルは、本製品内に保存されています。

Windows パソコン、Mac、iPad で取扱説明書を参照する場合は、下記手順を行ってください。

1. Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://pocketwifi.home」と入力して GD03W 設定ツール（51 ページ）を起動します。
2. GD03W 設定ツールのトップページが表示されますので、画面中央上の「PDF ファイルをダウンロード」（52 ページ）をクリックします。



※ PDF ファイルの参照には、アドビシステムズ社が配布している AdobeReader が必要です。

12. 音声チャットやビデオチャットの接続が失敗する。

1. サービスエリア内であることをご確認ください。
2. 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
3. ご使用のアプリケーションが、UPnP 対応の場合、UPnP を有効にしてください。「設定」→「ファイアウォール設定」→「UPnP 設定」（85 ページ）で有効を選択し、「適用」ボタンをクリックします。

6 付録

主な仕様.....	110
GPL 書面によるオファー.....	111
GDO3W 設定ツール 設定一覧.....	112
用語集.....	117
保証とアフターサービス.....	119

主な仕様

■ GD03W

製品名	GD03W
サイズ (W × H × D)	約 91 × 29 × 12.6mm
質量	約 30g
インターフェイス	USB 2.0 High Speed (USB 端子)
消費電力	通信時最大：約 3W 通信時一般：約 1.6W 待機時：約 0.2W ※使用状況により消費電力は変化します。
電源	DC 5V、1A
環境条件	動作温度範囲：-10～35℃ 保管温度範囲：-20～70℃ 湿度：5%～95%
対応周波数	WAN： 上り：1749.9～1784.9MHz、1920～1980MHz 下り：1844.9～1879.9MHz、2110～2170MHz WLAN：2400～2483.5MHz (全 13ch)
通信方式	WAN：WCDMA/HSDPA/HSUPA/HSPA+ WLAN：IEEE802.11b/g/n

■ AC アダプタ

電源	AC100V～240V
入力電流	最大 0.2A
出力電圧／電流	5.0V / 1.0A
サイズ (W × H × D)	約 33.6 × 22.9 × 55.5mm

GPL書面によるオファー

本製品はGNU General Public License (Version2)が適用されたフリーソフトウェア(Linux kernel、BusyBox、Netfilter/Iptables、Dnsmasq、Iperf、Hostapd)を使用しています。

<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>

■ 著作権情報

Linux kernel: linux kernel is Copyright © The Kernel.Org Organization,Inc.

version: 2.6.31

(<http://www.kernel.org>)

BusyBox: These packages are copyrighted by their respective authors.

version: 1.10.4

(<http://busybox.net>)

Netfilter/Iptables: netfilter/iptables is Copyright @ netfilter project

version: 1.2.11

(<http://www.netfilter.org/>)

Dnsmasq: dnsmasq is Copyright © 2000-2008 Simon Kelley.

version: 2.45

Iperf: iperf is Copyright © 1999-2005 The Board of Trustees of the University of Illinois.

version: 2.0.4

Hostapd: hostapd is Copyright © 2002-2009, Jouni Malinen

version: 0.6.8

■ 書面によるオファー

本製品に含まれるGPLソースコード入りCDの送付をご希望の場合、20ユーロ(CD、送料含む)でご提供いたします。

Mobile@huawei.com までお問い合わせください。

6 付録

GDO3W 設定ツール 設定一覧

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
接続	-	-
基本情報	-	-
かんたん設定	-	-
設定	-	-
3G 設定	-	-
EM chip PIN 管理	-	-
PIN コード操作	有効にする、無効にする、認証する、変更する	(なし)
現在の PIN コード	4～8桁の数字	(なし) * ¹
新しい PIN コード	4～8桁の数字	(なし)
新しい PIN コードの確認	4～8桁の数字	(なし)
PUK コード	8桁の数字	(なし)
周波数選択設定	-	-
周波数	自動、WCDMA1700、WCDMA2100	自動
ネットワーク検索設定	-	-
モード	自動、手動	自動
ネットワーク	(リスト項目)	(なし)
接続モード設定	-	-
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されている4件 (emb.ne.jp、emb2.ne.jp、myemobile、rtc.data) を含む最大16件のプロファイル	emb.ne.jp
インターネット接続モード	マニュアル、オート	オート
切断時間 (分)	5、10、15、30、60	10
MTU (Bytes)	1400～1500	1500
プロファイル設定	-	-
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されている4件 (emb.ne.jp、emb2.ne.jp、myemobile、rtc.data) を除く最大12件のプロファイル	emb.ne.jp
プロファイル名	最大63文字までの半角英数字と半角記号 (、* : ; < > & \ ¥ は除く)	emb.ne.jp
接続番号	-	*99# * ²
ユーザ名	最大63文字までの半角英数字と半角記号 (、* : ; < > & \ ¥ は除く)	em
パスワード	最大63文字までの半角英数字と半角記号 (、* : ; < > & \ ¥ は除く)	em * ³
認証方式	PAP、CHAP	PAP

メニュー項目/設定項目		設定範囲	初期値
	APN	ダイナミック、スタティック	スタティック
		最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (, * : ; < > & \ ¥ は除く)	emb.ne.jp
	IP アドレス	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
		0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
無線 LAN 設定		-	-
無線 LAN 基本設定		-	-
	無線 LAN	有効、無効	有効
	SSID	最大 32 文字までの半角英数字、 「.」、「-」、「_」、「(半角スペース)」	※ 4
	国名	(リスト項目)	日本
	チャンネル	Auto、1、2、…、13	Auto
	IEEE802.11 モード	b、g、b/g、b/g/n	b/g/n
	速度	Auto、1、2、5.5、6、7.2、9、 11、12、14.4、18、21.7、 24、28.9、36、43.3、48、 54、57.8、65、72.2	Auto
	SSID ステルス	有効、無効	無効
	プライバシーセパレータ	有効、無効	有効
無線 LAN セキュリティ設定		-	-
	IEEE802.11 認証	Auto(Open/Shared)、Open System、Shared Key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	Auto(Open/Shared)
	暗号化方式	暗号化なし ^{*5} 、WEP	WEP
	WEP キー 1 ~ 4	64bit キー： 5 文字の半角英数字と半角記号 (, * : ; < > & \ ¥ は除く)、 または 10 桁の 16 進数 (0 ~ 9、 A ~ F) 128bit キー： 13 文字の半角英数字と半角記号 (, * : ; < > & \ ¥ は除く)、ま たは 26 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F)	WEP キー (WEP キー 1 のみ) ^{*4}
	現在の WEP キー	1 ~ 4	1
	WPA 暗号化方式	AES、TKIP、AES + TKIP	AES
	WPA 事前共有キー	8 文字以上、最大 63 文字までの半 角英数字と半角記号 (, * : ; < > & \ ¥ は除く)、または 64 桁 の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F)	※ 4
WPS 設定		-	-
	WPS ボタン	-	-
	WPS PIN	8 桁の半角数字	(なし)

6 付録

メニュー項目/設定項目		設定範囲	初期値
	MAC アドレスフィルタリング設定	-	-
	MAC アドレスフィルタリングモード	無効、許可、拒否	無効
	MAC アドレス	00 ~ FF の 6 組の番号	(なし)
ファイアウォール設定		-	-
	ファイアウォール有効/無効	-	-
	ファイアウォールを有効にする	(オン、オフ)	(オン)
	IP アドレスフィルタを有効にする	(オン、オフ)	(オン)
	WAN ポート PING 応答を無効にする	(オン、オフ)	(オフ)
DHCP 設定		-	-
	IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.1
	サブネットマスク	0 ~ 255 の 4 組の番号	255.255.255.0
	DHCP サーバ	有効、無効	有効
	開始 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.100
	終了 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.200
	DHCP リースタイム (秒)	60 ~ 86400	86400
	DNS 設定	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	プライマリ DNS	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
	セカンダリ DNS	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
IP アドレスフィルタリング設定		-	-
	プロトコル	Both、TCP、UDP	※ 6
	ステータス	有効、無効	※ 6
	LAN 側 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」	※ 6
	LAN ポート番号	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 6
	WAN 側 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」	※ 6
	WAN ポート番号	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 6
	種別	拒否	拒否※ 2
	方向	OUT	OUT※ 2

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
ポートマッピング設定	-	-
プロトコル	Both、TCP、UDP	Both
ステータス	有効、無効	無効
サービス名	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 (. * : ; < > & \ ¥ は除く)	(なし)
WAN ポート番号	1 ~ 65535	(なし)
LAN 側 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
LAN ポート番号	1 ~ 65535	(なし)
サービス選択	(リスト項目)	(任意設定)
特定アプリケーション設定	-	-
アプリケーション名	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 (. * : ; < > & \ ¥ は除く)	(なし)
ステータス	有効、無効	無効
トリガーポート番号	1 ~ 65535	(なし)
トリガープロトコル	Both、TCP、UDP	Both
オープンポート番号	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結 複数指定する場合は「.」で 5 つまで連結	(なし)
オープンプロトコル	Both、TCP、UDP	Both
DMZ 設定	-	-
DMZ	有効、無効	無効
DMZ IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.100
UPnP 設定	-	-
UPnP	有効、無効	有効
SIP ALG 設定	-	-
SIP ALG を有効にする	(オン、オフ)	(オフ)
SIP ポート番号	1 ~ 65535	5060
システム設定	-	-
ログインパスワード変更	-	-
現在のパスワード	最大 15 文字までの半角英数字と半角記号 (. * : ; < > & \ ¥ は除く)	WEP キー※4
新しいパスワード	最大 15 文字までの半角英数字と半角記号 (. * : ; < > & \ ¥ は除く)	(なし)
新しいパスワードの確認	最大 15 文字までの半角英数字と半角記号 (. * : ; < > & \ ¥ は除く)	(なし)

6 付録

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
バックアップ&リストア	—	—
設定情報のバックアップ	—	—
設定情報のリストア	—	—
工場出荷設定	—	—
本体再起動	—	—
バージョン情報	—	—
アップデート	—	—
ヘルプ	—	—

※ 1 : お買い上げ時の EM chip の PIN コードは、「9999」に設定されています。

※ 2 : 変更できません。

※ 3 : 画面には「●●」で表示されます。

※ 4 : お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEP キー、WPA キー) については、同梱の無線 LAN 初期設定シールを参照してください。

※ 5 : 「暗号化なし」に設定すると、IEEE802.11 認証は「Open System」になります。

※ 6 : お買い上げ時、本製品には以下の9つのフィルタ条件が設定されています。

LAN 側 IP アドレス	LAN ポート番号	WAN 側 IP アドレス	WAN ポート番号	プロトコル	ステータス
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	135 ~ 139	Both	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	445	Both	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	2049	Both	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	1243	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	12345	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	27374	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	31785	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	31789	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	31791	UDP	有効

用語集

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

IP ネットワークに接続する端末に対して IP アドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびに IP アドレスが変わるため、IP アドレスで端末を特定することができなくなります。

DMZ (DeMilitarized Zone)

ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZ ホストに設定した端末で、外部に対してすべてのポートがオープンされるため、特別な設定をしなくてもサーバアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。

EM chip

本製品に取り付けて使います。EM chip 内には契約しているお客さまの電話番号などの情報が記憶されています。

HSDPA (High Speed Downlink Packet Access)

携帯電話で使用される W-CDMA を高速化した、データ受信用の拡張規格です。

HSPA+ (High Speed Packet Access +)

携帯電話で使用される W-CDMA を高速化した、データ送信用の拡張規格です。

HSUPA (High Speed Uplink Packet Access)

携帯電話で使用される W-CDMA を高速化した、データ送信用の拡張規格です。

MAC アドレス (Media Access Control アドレス)

すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた 6 バイト長の ID 番号のことです。一般的に MAC アドレスは、16 進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。

PIN (Personal Identification Number)

本製品で EM chip を使うために必要な暗証番号のことです。個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などがあった場合でも、第三者が使えないようにできます。

PUK (Personal Unblocking Key)

PIN ロック解除キーのことです。

SSID (Service Set Identifier)

無線 LAN アクセスポイントを識別するための名前のことです。通信可能な範囲に無線 LAN アクセスポイントが複数ある場合、接続するアクセスポイントを指定するときに利用します。

6 付録

UPnP (Universal Plug and Play)

様々なネットワーク機器を、ネットワークに接続するだけで利用できるようにするための技術仕様のことです。UPnPの機能により、LAN側端末のアプリケーションが、ルータに割り当てられているグローバルIPアドレスを取得できるため、データ中にグローバルIPアドレスを設定する特殊な機能を利用できるようになります。

W-CDMA (Wideband-Code Division Multiple Access)

「広帯域符号分割多元接続」と訳されます。広帯域通信を行うための第三代無線通信方式です。

WEP (Wired Equivalent Privacy)

無線通信で使われる初期の暗号化規格です。5文字または13文字の共有キーを使用する暗号化方式が採用されています。

WPA (Wi-Fi Protected Access)

WEPを改良した暗号化規格で、あらかじめ設定した事前共有キーで認証後は、自動的に生成された暗号化キーが使用されます。また、長い暗号化キーをサポートするAES (Advanced Encryption Standard) と暗号化キーを動的に変更するTKIP (Temporal Key Integrity Protocol) という2つの暗号化方式を利用して、より安全な通信を行うことができます。

WPS (Wi-Fi Protected Setup)

無線LANの接続やセキュリティ設定を簡単にできるようにする機能です。プッシュボタン方式やPINコード方式など、複数の接続方式が利用できます。

WPS PIN

WPSに対応した無線LAN端末が発行する数桁の数字です。WPSのPINコード方式で設定するとき、この数字を本製品に入力することで、安全に無線LAN設定をすることができます。

ファイアウォール

インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク (LAN) に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことで、

ポート番号

インターネット上の通信で、データを受け取るアプリケーションやサービスを指定するための番号のことです。0～65535の番号を指定でき、一般的な用途が決められているウェルknownポート番号 (0～1023)、特定のアプリケーションなどが使用するレジスタードポート番号 (1024～49151)、自由に利用できるダイナミック/プライベートポート番号 (49152～65535) の3種類に区分されます。

ローミング

携帯電話事業者間の合意により、他事業者エリア内でも携帯電話を利用できるサービスです。

保証とアフターサービス

【保証について】

- お買い上げいただくと、保証書が付いています。
- 記載内容および「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。
- お買い上げ日と販売店の記載が無い場合、あるいは納品書または領収書等にてお買い上げ日および販売店が特定できる書類が無い場合、改ざんのある場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。

【修理について】

- 修理を依頼される場合、本書をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善復旧しない場合は、お問い合わせ先（120 ページ）までご相談ください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理いたします。

【ご注意】

- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害などについて当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

【補修用部品】

- 本製品および関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

6 付録

【お問い合わせ先】

イー・モバイル カスタマーセンター

イー・モバイル携帯電話から：157（無料）

一般電話から：0120-736-157（無料）

※ 他社の携帯電話、PHS からもご利用いただけます。

海外から：+81-3-6831-3333（有料）

受付時間 9：00～21：00（日本時間 / 年中無休）

※ 間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめの上、おかけください。

※ 一部の光電話、IP 電話等からはご利用いただけない場合があります。

ホームページ <http://emobile.jp/>



発売元：イー・アクセス株式会社
(製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.)
発行年月：2012年2月 第1版

